

平成29年度 定時社員総会議案書

日時 平成29年5月30日(火) 午後4時

場所 「ウェディングパーク桜フローラ」



公益社団法人 仙南法人会

平成 29 年度

公益社団法人仙南法人会第 5 回定時社員総会 次第

日 時 平成 29 年 5 月 30 日（火）午後 4 時～
場 所 ウェディングパーク桜フローラ（大河原町）

1. 開 会
2. 会長挨拶 公益社団法人仙南法人会 会 長 渡邊 大助
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介
5. 議長選出
 - ・定足数の確認
 - ・議事録署名人選任
6. 報告事項 （理事会承認事項）
 - (1)平成 28 年度事業報告の件
 - (2)平成 29 年度事業計画並びに収支予算について
7. 議 事
 - 第 1 号議案 平成 28 年度決算報告承認の件
 - 第 2 号議案 定款の一部改正承認の件
 - 第 3 号議案 任期満了に伴う役員選任承認の件
8. 表 彰 式
9. 閉 会

報告事項(1)

平成28年度事業報告の件

(自 平成28年4月1日 ~ 至 平成29年3月31日)

事業概況

4

東日本大震災から早や6年が過ぎようとしていますが、昨年の11月22日に東日本大震災における大きな余震が発生し、改めて震災の大きさを実感したところです。被災地の復旧・復興の状況は、まだ道半状況にあり特に沿岸エリアにおいては、ほど遠いものを感じており、1日でも早い復旧を願う限りです。

平成28年度の事業運営においては、会員、青年部会、女性部会、各支部及び大河原税務署、各受託会社等の協力のもと、計画した税関連の各種研修会、経営セミナー、社会貢献事業、会員交流会等の取組みについては全て実施することができ、会員の税知識や経営マインドについての自己研鑽や交流会による会員間の親睦が図られました。

会員の状況は、平成28年度においても、会員の減少に歯止めがかからず、当期末の会員数は、1,049件で前期末（1,069件）と比べ20件の減少となりました。主な内訳は、会員増強の取組で、入会が22件（前年対比：5件増）あったものの、経営不振等の影響による退会が42件（前年度対比：12件増）となったことによるものです。

決算の状況は、収益において、25,286千円となり前年度（24,587千円）に比べ699千円の増加となりました。主な内訳は、会員の減少による受取会費が137千円減少、全法連等からの受取助成金が495千円増加、その他交流会における受取負担金等が341千円増加となったことによるものです。

費用は、24,942千円で前年度（24,050千円）に比べ892千円の増加となりました。主な内訳は、公益目的事業における研修会等経費が227千円減少、収益事業における交流会等経費が1,067千円増加、管理業務における会議費等経費が52千円増加となったことによるものです。

その結果、当期の経常収支では344千円となり、前年度（537千円）に比べ193千円減少し、增收減益となりました。

一方、総資産は、13,595千円で前年度（13,995千円）に比べ400千円の減少となりました。主な内訳は、収支改善により流動資産が350千円増加したものの、青年部会20周年記念事業の実施に伴い積立金を取崩したこと等により、固定資産が750千円減少したことによるものです。

平成28年度収支予算書との比較については、収益で計画24,199千円に対し1,087千円の増加となりました。主な内訳は、会員の減少による受取会費が68千円減少、全法連等からの受取助成金が466千円増加、その他青年部会20周年記念事業の実施に伴う交流会の受取負担金等が689千円増加したことによるものです。

費用は、計画24,043千円に対し899千円増加となりました。主な内訳は、公益目的事業で会議等経費が257千円減少、青年部会20周年記念事業の実施に伴う交流会等経費が1,101千円増加、管理費における会議費等経費が55千円増加したことによるものです。

その結果、経常収支は、計画156千円に対し、188千円増加となり增收増益となりました。

平成29年度収支予算は、収益は24,279千円で、前年度予算（24,199千円）に比べ、80千円増加となる見込みです。主な内訳は、会員の減少により受取会費等が176千円減少、全法連からの受取助成金等が408千円増加することによるものです。

費用で計画、24,249千円で、前年度予算（24,043千円）に比べ206千円増加となる見込みです。主な内訳は、公益事業で研修会経費等が132千円増加、収益事業で会員増強等経費が67千円増加することによるものです。

その結果、経常収支は、30千円となり、前年度予算（156千円）に比べ126千円減少となる見込みです。

平成29年度の事業運営においては、「定款」及び「平成29年度事業予定計画」等に則り、「公益目的事業」と「法人会会員企業に対する事業」の活動を予定しています。公益社団化以降は、会員以外の法人等にも門戸を開き、より広範囲な活動する責務が課せられることとなり、各種講習会や広報等活動の範囲を拡大し公益目的事業について活動を強化しているところです。

公益目的事業活動においては、「①税に関する知識の普及・納税意識の高揚、税制等調査活動の実施 ②企業経営の安定化のためのセミナー等の開催 ③社会貢献活動の展開」の3本柱を中心に、経験と実績を基に積極的に取組むこととします。

税に関する知識の普及・納税意識の高揚策としては、大河原税務署と連携のもと、各種セミナー・研修会等を通じて、「平成29年度税制改正のあらまし」の周知、決算・税務申告の品質向上にむけた「自主点検チェックマニュアル・チェックシート」の普及を図ることとし、広報誌ホームページ等において広く周知等を積極的に行うこととします。

また、青年部会、女性部会による小学生を対象とした租税教室や、女性部会による税の絵はがきコンクールや各支部における地域イベントでの税金展等仙南法人会組織一体となり税知識の普及・納税意識の高揚を図ることとします。

税制等に関する調査研究としては、全社施策のもと、会員のアンケートによる「平成30年度の税に関する提言」に向けて取組むこととします。

企業経営の安定化のためのセミナー等の開催については、中小企業の経営安定化に向けた「中小企業会計揮発セミナー、経営セミナー、社員セミナー」等を積極的に展開し、地域社会への貢献に積極的に取組むこととします。

社会貢献活動においては、健全な青少年育成や、自然環境の整備、社会的弱者への支援等地域と連携し地域に密着した活動を展開することとします。

法人会会員企業に対する活動においては「①福利厚生制度商品の推進、②会員増強の取組③会員交流の推進、④支部、部会活動の強化」等に取組むこととします。

福利厚生活動においては、会員及び会員の従業員・家族を対象に、経営リスク低減に向けた各種保険商品の案内、健康管理のサポートとしての健康事業者の拡大等を推し進めるとともに、保険事業者との連携による福利厚生制度商品販売の推進を図ります。

なお、全社においては、経営のリスク管理の一環として福利厚生制度への加入を、2年間で2万社純増を図るために、55千社の新規制度加入キャンペーンを実施することとしております。会員の皆様には、一層のご協力を願い致します。

会員増強は、当会が抱える喫緊の課題の1つであり、その取組みとして会員加入勧奨時における報奨金の見直しや、会員増強特別期間における会員増強施策の展開を積極的に行い、会員減少に歯止めをかけ、増加への展開を図ることとします。

会員の皆様におかれましては、当会の事業運営に積極的に参画されるとともに、お知り合いの非会員の方々に、法人会への加入勧奨をあらゆる機会を通して積極的に実施していただくようお願い申し上げます。

会員交流の推進については、親善ゴルフ大会や講習会、理事会、役員会等の機会をとらえ会員による異業種間の交流により、会員間の親睦を深め、会員の事業の一助となるように充実した会に努めることとします。

支部活動の強化については、充実した公益活動を目的に、公益事業の活動支援として、研修事業等を実施した場合に、3万円～5万円の助成を年間3回行い、支部活動の自主的な運営を図ることとします。

以上の各種施策について、大河原税務署、各支部、各部会、福利厚生制度受託事業者、税理士協会等との連携強化を図り、積極的に各種の取組み・展開をして参りますので、会員皆さま方の参画と一層の協力をお願い致します。

I. 定款・規約

1. 定款・諸規程の一部制定・改定

◎第2回理事会・第4回理事会において承認

II. 組織

1. 会員数

	28. 4. 1	28. 6. 30	28. 12. 31	29. 3. 31
会員数	1,069社	1,059社	1,062社	1,049社
加入率	48.8%	48.0%	48.1%	47.5%
稼動法人数	2,170社	2,187社	2,187社	2,187社

2. 平成28年度会員異動状況

◎入会会員23社（役員7社・会員7社・支部2社・受託会社5社・本人1社・異動1社）

◎退会会員43社（休業1社・廃業21社・都合7社・その他4社）

3. 支部別会員加入状況

(平成29年3月31日現在)

支部名	会員数	内正会員数	賛助会員	(再)新会員
白石	211	198	13	0
角田	178	167	11	2
柴田	153	143	10	1
大河原	159	140	19	8
蔵王	98	92	6	1
丸森	88	86	2	2
川崎	85	76	9	6
村田	64	60	4	3
七ヶ宿	13	12	1	0
合計	1,049	974	75	23

4. 役員数

(1) 本部役員 理事34名（会長1名・筆頭副会長1名・副会長9名・理事23名）

監事 3名

(2) 支部役員 133名（支部長9名・副支部長17名・幹事74名・会計幹事8名・監事18名・顧問6名・参与1名）

(3) 顧問 28名（東北税理士会大河原支部会員）

(4) 相談役 6名（前会長・前副会長）

5. 役員氏名(敬称略)

一相談役

渡邊 佐男・佐藤 直次・大宮 忠祐・櫻中 敏雄・庄司 清一・永井 政雄

一代表理事(会長)

渡邊 大助(仙南信用金庫)

(筆頭副会長)

村上 瞳夫(株朝文堂)

一業務執行理事(副会長)一

大沼 育彦(株)サカモト)
鈴木 正司(有)鈴木設備工業所
大沼 克巳(オオヌマ株)
齋 清志(株)サイ薬局
梅津 政志(有)クリキク七ヶ宿)

春日部 泰昭(株)春日部組
佐藤 義信(丸山株)
四竈 均(株)ホテルいづみや)
久保内 忠男(有)久保内電気工業所)

一理事一

吉見 光宣(株)きちみ製麺)
大木 文孝(株)大木組
相澤 辰夫(株)白石ハウビング)
櫻井 淳一(株)朝日工業)
伊藤 征雄(有)伊藤モータース)
菅野 八郎(有)菅長石材店)
佐々木 進(株)エリオス)
吉野 敏明(株)エスエスワン)
高橋 豊(青年部会)
森 建人(青年部会)
八重樫 裕子(女性部会)
大沼 和子(女性部会)

長橋 和夫(株)ナガハシ)
加藤 正治(有)加藤土木)
野口 敬志(株)アステム)
櫻井 俊寛(株)サッシュ)
樽見 正志(有)樽見建材店)
林 力男(有)ハヤシ住設)
米澤 光秀(有)米澤製材所)
大沼 俊市(有)織田財形)
金子 隆史(青年部会)
庄司 きく子(女性部会)
武田 民子(女性部会)

一監事一

押野 隆(株)押野商店)
伊藤 紘徳(伊藤紘徳税理士事務所)

菅野 文男(有)カンノ広芸)

6. 役員異動状況(退任)

なし

7. 上部・外郭団体役員への派遣

一般社団法人宮城県法人会連合会	相談役（元会長）	渡邊 佐男
"	理 事	渡邊 大助
"	理 事・総務委員	村上 瞳夫
"	組織委員	齋 清志
"	広報委員	春日部泰昭
"	税制委員	佐藤 義信
"	厚生委員	大沼 毅彦
"	事業委員	鈴木 正司
"	税制委員	大沼所左衛門
仙南地区税務関係団体協議会	副 会 長	渡邊 大助
"	常任理事	大沼 毅彦

8. 委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員数
総務委員会	村上 瞳夫	大木 文孝	17
組織委員会	齋 清志	佐々木 進	16
事業委員会	鈴木 正司	大沼 克巳	15
広報委員会	春日部 泰昭	谷津 直樹	8
税制委員会	佐藤 義信	大沼所左衛門	18
厚生委員会	大沼 毅彦	久保内 忠男	16

9. 事務局

事務局長 横田 伸二【総括・涉外・広報・会計・公益関係・上部団体報告関係】

職 員 我妻 万里【総務人事・本部（会議・委員会）・資料作成・会計補助・女性部会】

職 員 制野由紀子【組織・会費請求・青年部会・各種研修会等・仙南優法会】

III 平成28年度・事業実施計画実施状況

月	会議	事業	その他
4	(18)監査会、支部担当者会議 (20)青年部会役員会、(27)青年部会監査会 (21)女性部会監査会・役員会 (26)第1回理事会	(14)全国女性フォーラム(福島) (22)七ヶ宿・経営セミナー(消費税軽減税率対策) (23)七ヶ宿・社会貢献(環境美化)	ほうじん春号・図書斡旋隨時 ●上期会費納入 (19)県・①税制委員会
5	(18)女性部会定時総会 (20)青年部会定時総会 (26)定時社員総会	・各支部、部会税務研修会(4/27~5/24) (26)記念講演会 (18)女性部会・社会貢献(特養老人ホーム) (年)女性部会・社会貢献(フリピン他) (年)青年部会・社会貢献(ペットボトル回収) ・各支部税のPR活動 (14, 15)丸森	・支部総会(報告会) (4/27~5/23) ・青年部会(5/20)、女性部会総会(5/18) (11)県・①総務委員会、①監査会 (13)県・①厚生委員会 (23)県・①理事会
6	(13)税制委員会	(8)法人税申告等に係る説明会(上半期) (9)七ヶ宿・社会貢献(カープミラー清掃) (11)青年部会:わんぱく相撲仙南場所	(6)県・②税制委員会 (14)県・定時社員総会、理事会 (24)県青連研修会(仙南)
7	(5)広報委員会 (14)組織・厚生合同委員会 (28)事業・総務合同委員会	(12)社員セミナー(消費税軽減税率対策) (20)女性部会:夏の節電啓発活動	ほうじん夏号 (21)県・②厚生委員会 (27)県・①事業委員会
8	(3)青年部会役員会 (23)第2回理事会・合同委員会・福利厚生連協	・各支部税のPR活動 (14)角田 (29)七ヶ宿・経営セミナー(消費税軽減税率対策)	広報誌発行(第47号) (4)県・①広報委員会 (5)県・①事務局職員研修会 (9)県・①組織委員会
9	(7)支部事務担当者会議 (8)東北税理士会大河原支部との協議会 (12)青年部会役員会	(9)青年部会:全国青年の集い(北海道) (13)改正税法説明会 (15)大河原・経営セミナー(合同) (27)親善ゴルフ大会	●下期会費納入 《支部会員増強運動:9~12月》 (6)県・役職員研修会 (21)県・②理事会
10	(5, 27)青年部会役員会 (21)青年部会20周年記念 (28)広報委員会	(4)中小企業会計啓発・普及セミナー (18)仙南ひまわり会講演会 (18)租税教室講師研修会 (18)柴田・経営セミナー(経営計画作成) (21)青年部会:ディズニーフロモチベーション向上策 ・各支部税のPR活動 (23)柴田 (22)蔵王 (16)川崎 (14)村田 (25)七ヶ宿・経営セミナー(消費税軽減税率対策)	ほうじん秋号 (6)東北六県事務局職員研修 (20)法人会全国大会(長崎) (26)県・②広報委員会
11	(9)中間決算監査会	『税を考える週間:11~17日』 (1)大河原・経営セミナー(リピータ造り) (8)新設法人説明会 (9)丸森・経営セミナー(新商品開発) (11~17)税に関する絵はがきパネル展示 (15・16)年末調整説明会 (21)女性部会:復興支援 (25)移動講演会(社員の活かし方) (25)七ヶ宿・経営セミナー(労働者実務) (28)日本宇宙少年へ寄贈(青年部会) (28)村田・税務講演会(事業承継) (30)税制改正要望陳情	(17)仙南優法会研修会・総会 (11)大河原税務署納税表彰式 (18)県・②総務委員会 (18)県・②監査会
12	(4)青年部会役員会・研修会・全体交流会	(1)蔵王・経営セミナー(消費税軽減税率) (4)青年部会:経営研修会(皆の力で誕生) (6)白石・経営セミナー(スマホ活用) (9)法人税申告等に係る説明会(下半期) (21)女性部会:冬の節電啓発活動 ・租税教室:(8)白石第一、(9)村田、(15)船迫 (16)遠刈田、(19)館矢間	(7)県・②事務局職員研修会
1	(24)第3回理事会・合同委員会	・租税教室:(25)西根 (23)角田・経営セミナー(経営実践セミナー) (24)大河原税務署長講演会	広報誌発行(第48号)、ほうじん冬号 (13)県・合同委員会
2	(3)女性部会役員会 (10)支部事務担当者会議 (24)青年部会役員会	(3)女性部会:研修会・絵はがき選考会・交流会 (3)川崎・経営セミナー(川崎町の展望) (7)川崎・経営セミナー(計数管理) (22)角田・経営セミナー(経営管理) (24)青年部会:特別講演会 (26)丸森・経営セミナー(金融制度の現況)	税団協「表蔵王」発行 (9)県・③厚生委員会 (23)県・②組織委員会 (24)県・②広報委員会
3	(6)事業委員会 (14)組織・厚生委員会 (23)総務委員会 (28)第4回理事会		(1)県・②事業委員会 (3)県・③総務委員会 (16)県・③理事会 (16)県・会長懇談会

【事業活動内容】

1. 規程整備（各種規程等規約制・改訂内訳）

(1) 制定 なし

(2) 改定 事務処理規程、会計処理規程、理事会運営規程、定款、委員会運営規程

2. 会議関係

(1) 総 会

件名	日時	場所	出席者
平成 28 年度(第 35 回) 定 時 社 員 総 会	28. 5.26 16:00~	ウェディングパーカ桜フローラ	515名(内委任状457名)
報告事項	①H27 事業報告 ②H28 事業計画並びに収支予算		
審議事項	第一号議案 H27 収支決算報告承認の件 第二号議案 定款の一部改定承認の件		
福利厚生表彰式			

(2) 理事会等

件名	日時	場所	出席者	議題
第 1 回 理 事 会	28. 4.26 15:00~	まちづくり オ 一 ガ	21名 監事 1名	第一号議案 H27 事業報告 第二号議案 H27 収支決算報告承認 報告事項 ①H27 利益相反取引 ②H27 表彰関係 ③H27 会員数の推移 ④定時社員総会当日の日程
第 2 回 理 事 会	28. 8.23 15:30~	和洋亭ぶざん	18名 監事 1名	第一号議案 事務処理規程改定 第二号議案 会計処理規程改定 第三号議案 理事会運営規程改定 第四号議案 委員会運営規程改定 第五号議案 複写機更改及び利益相反取引 報告事項 ①職務執行状況報告(4月～7月) ②会員入会 ③H28.7 会員数の状況 ④H28 支部活動助成金、報奨金の変更 ⑤県法連主催会議の旅費等の支給方法 ⑥H28 理事会日程(計画)
第 3 回 理 事 会	29. 1.24 16:00~	和洋亭ぶざん	20名 監事 1名	報告事項 ①H28 中間決算 ②H28.8 月～12月末までの会員の入会状況 ③任期満了に伴う役員候補者の選出 ④自主点検チェックシートの活用 ⑤H28 支部活動助成金・報奨金の変更 ⑥H29 定時総会までの日程

件名	日時	場所	出席者	議題
第4回理事会	29.3.28 15:00～	まちづくり オ 一 ガ	22名 監事1名	第一号議案 H28事業計画及び収支予算承認 第二号議案 特別費用準備資金積立承認申請 第三号議案 特別費用準備資金取崩し 第四号議案 支部運営規則改定 報告事項 ①.職務執行状況報告 ②.H27会員の入会状況 ③.H27会員数の推移 ④.H28支部活動助成金・報奨金 ⑤.H28会員増強の取組み ⑥.定期社員総会までの日程 ⑦.H28以降の支部会計
監査会	28.4.18 11:00～	舞鶴会館	3名	H28事業概況報告・収支決算報告 各種帳簿・証拠書類等の内容・保存状況点検監査

(3) 委員会

件名	日時	場所	出席者	議題
第1回税制委員会	28.6.13 11:00～	和洋亭ぶざん	8名	1.県法連税制委員会模様報告 2.H29税制改正要望事項 他
第1回組織・厚生 合 同 委 員 会	28.7.14 10:30～	和洋亭ぶざん	組織6名 厚生4名 受託3社	組織関係 (1)組織強化の取組み (2)H28会員獲得の報奨金 他 厚生関係 (1)H28福利厚生制度商品販売の報奨金 (2)福利厚生商品の推進 他
第2回厚生委員会	29.3.14 15:00～	まちづくり オ 一 ガ	4名 受託3社	1.県法連・厚生委員会報告 2.H29支部活動助成金・報奨金 3.H29福利厚生制度推進状況及び推進施策 他
第2回組織委員会	29.3.14 13:30～	まちづくり オ 一 ガ	8名	1.県法連・組織委員会模様報告 2.H28会員数の状況 3.H29支部活動助成金・報奨金 4.H29会員増強の取組み 他
第1回事業・総務 合 同 委 員 会	28.7.28 15:30～	まちづくり オ 一 ガ	事業6名 総務5名	1.事業関係 (1) 親善ゴルフ大会・(2) 移動講演会 2.総務関係 (1)事務処理規定の改定 (2)会計処理規定の改定 (3)理事会運営規程の改定 (4)委員会運営規程の改定 (5)複写機の更改 (6)仙南地区税務関係団体協議会負担金見直し (7)県法連旅費等の支給方法について 他

件名	日時	場所	出席者	議題
第2回総務委員会	29. 3.23 15:00～	法人会事務局	5名	1.県法連・総務委員会模様 2.H29 収支計画 3.特定費用準備資金積立承認(周年事業準備金)：青年部会 4.定款の一部改定 5.H29 定時社員総会の日程等 他
第2回事業委員会	29. 3. 6 14:30～	まちづくり オーナガ	6名	1.県法連・事業委員会模様報告 2.H29 事業実績の提案 3.個別事業計画の検討 4.H29 支部活動助成金・報奨金(案) 他
第1回広報委員会	28. 7. 4 11:00～	大河原町商工会	3名	1.広報誌作成日程 2.法人ニュース仙南・構成 3.広報記事(案) 広報記事の選定 4.会員状況
第2回広報委員会	28.10.28 15:00～	大河原町商工会	4名	1.広報誌法人ニュース仙南第 48 号発行日程 2.法人ニュース仙南・校正 他 3.広報記事の選定
合同委員会	28. 8.23 16:00～	和洋亭ぶざん	38名	各委員長・部会長より委員会・部会の活動状況及び県法連の動向等の報告
合同委員会	29. 1.24 16:00～	和洋亭ぶざん	50名	各委員長・部会長より委員会・部会の活動状況及び県法連の動向等の報告 1.広報委員会における委員の増員のお願い 2.福利厚生制度 3 億 10 年増収計画に伴う H28 報奨金 3.設立 20 周年記念式典の報告(青年部会)

(4) その他の会議

件名	日時	場所	出席者	議題
福利厚生制度連絡協議会	28. 8.23 17:00～	和洋亭ぶざん	38名	1.H28 福利厚生制度推進施策（受託会社3社より説明） 2.H28 会員数の推移・増減内訳
福利厚生制度連絡協議会	29. 1.24 17:00～	和洋亭ぶざん	50名	1.H28 福利厚生制度推進施策（受託会社3社より説明） 2.H28 度会員数の推移・増減内訳
東北税理士会 大河原支部との連絡協議会	28. 9. 8 11:00～	和洋亭ぶざん	9名	1.仙南法人会 ①会員の状況 ②会員増強の取組 ③県法連からの協力要請 ④会員名簿 他 2.税東北税理士会からの案内
第1回支部事務担当者会議	28. 4.18 11:00～	大河原町商工会	8名	1. H28 会計処理及び支部活動費等 他
第2回支部事務担当者会議	28. 9. 7 11:00～	大河原町商工会	9名	1.各種規程の改定 2.県法連会議の出席者における旅費等の支払い 3.H28 会員増強特別期間施策 4.H28 支部活動助成金・報奨金の変更及び公益活動助成金申請 5.H28.8 月会員数の推移（月別） 6.H28 理事会の日程 他

件名	日時	場所	出席者	議題
第3回支部事務担当者会議	29.2.10 14:30~	和洋亭ぶざん	6名	1.H28中間決算の状況 2.会員の状況 3.役員改選における候補者選出について 4.自主点検チェックシートの推進 5.H28報奨金の変更 6.定時社員総会までの日程 7.決算における留意点

3. 研修会等

【公益目的事業】

(公1)税務環境改善事業

件名	日時	場所	出席者	演題・講師等
法人税申告等に 係る説明会	28.6.8 14:00~	まちづくり オーナー	13名	講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏 上席調査官 及川 辰也 氏 ・決算・申告における留意点・申告書別表記入の仕方 ・源泉所得税実務の留意点・その他税務に関するトピックス ・マイナンバー制度・質疑応答等
法人税申告等に 係る説明会	28.12.8 14:00~	仙南建設会館	16名 内一般1名	講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏 上席調査官 高橋 孝吉 氏
改正税法説明会	28.9.13 13:30~	仙南建設会館	16名	講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏 上席調査官 高橋 孝吉 氏
年末調整説明会	28.11.15 13:30~ 28.11.16 10:00~ 13:30~	ホワイト キューブ (白石市) えずこホール (大河原町)	168社 319社	講師：大河原税務署法人課税第一部門 源泉担当上席調査官ほか ・DVD：年末調整のしかた ・給与所得の源泉徴収等の法廷調書の作成と手引き ・給与支払報告書〔総括表〕の書き方 ・源泉徴収票・支払調書提出のチェックポイント 受付（制野・我妻）
新設法人説明会	28.11.8 13:30~	大河原税務署 東庁舎2階	一般24名	新設法人のための会社の税金ガイドブック 復興特別法人税のあらまし・消費税のあらまし・ 源泉徴収のあらまし・印紙税のあらまし 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏 上席調査官 高橋 孝吉 氏
大河原税務署長 新春講演会	29.1.24 15:00~	和洋亭ぶざん	52名 内一般7名	演題：我が国の財政の現状 講師：大河原税務署長 蜂谷 和則 氏

(公2) 企業支援事業

件名	日時	場所	出席者	演題・講師等
記念講演会	28.5.26 15:00~	ウェディング・ハーフ 桜フローラ	78名 内一般4名	演題: 知ってナット!中小企業の資金調達に役立つ 金融検査の知識 講師: 東北財務局理財部 検査統括課長 加藤 基 氏
社員教育セミナー	28.7.12 14:00~	まちづくり オーナガ	18名	演題: 知って得する!消費税転嫁対策 講師: 東北経済産業局消費税転嫁対策室 消費税転嫁対策専門職員 田中豊氏・伊藤浩郎氏
移動講演会	28.11.25 ~16:00	旅館かつらや	24名	演題: 困った社委員の活かし方講座 講師: ワツ・ヴィジョン代表 笹崎久美子氏
中小企業会計啓発普及セミナー	28.10.4 14:00~	仙南建設会館	11名 内一般1名	演題: 企業の継続的発展を目指す会計 講師: 税理士 高階 俊金 氏
仙南ひまわり会講演会	29.1.10 14:00~	しんきんホール	会員3名 一般217名	演題: 長寿のための食事学 講師: 小泉武夫氏(東京農業大学名誉教授/農学博士)
件名				内 容
インターネットセミナー				(通年) 利用アクセス数6,466回 / ログイン数一般49回・会員751回 税務、経理、労務、人材育成、時局、経済、健康及びカルチャー等専門家による多彩な内容のセミナーを利用して無料配信。

(公3) 社会貢献事業

件名	内 容
白石夏まつり	28.8.11 白石夏祭り実行委員会へ協賛(寄付)

(他1) 会員交流事業

件名	日時	場所	出席者	表彰者
第32回 親善ゴルフ大会	28.9.27 8:28~	仙台南ゴルフ 俱楽部	15名	優勝: 櫻中辰徳 氏(有)桜中味噌店 準優勝: 佐藤孝行氏(有)丸孝商事 第3位: 三浦 稔 氏(株)三浦建設 ベスグロ: 高橋英明氏(大誠運輸株)

4. 広報関係

(1) 広報紙「法人ニュース仙南」発行

発行月	号数	発行部数	主 要 記 事
28.8月	第47号	1,200部	経営者に多い疾病と対策(慢性疲労症候群)・、大河原税務署長挨拶、事業報告(1月~7月)・表彰・税に関する絵はがきコンクール優秀作品一覧、税務署だより、お知らせ
29.1月	第48号	1,200部	会長ご挨拶、リーダーシップ発揮の要諦、H29税制改正提言、事業報告(8月~12月)、周知事項等、税理士会無料相談会、税務署だより

(2) その他

- ◎季刊「ほうじん」の配布 公益財団法人全国法人会総連合発行の季刊誌「ほうじん」
(春号・夏号・秋号・冬号) 全会員及び一般に配布
- ◎表蔵王の配布 仙南地区税務関係団体協議会編集の「表蔵王」(2月発行)
- ◎税務資料の配布 公益財団法人全国法人会総連合発行の税務資料の配布
 - ・H28 税制改正のあらまし・税制改正のあらまし速報版・会社取引をめぐる税務・
 - ・会社役員のための確定申告実務のポイント・源泉所得税実務のポイント
- ◎メール配信サービス メールを活用して税情報等を配信
- ◎ファクシミリサービス FAXを活用して資料等を送付
- ◎税の啓発用マンガ本の配布 啓発活動の概要、啓発対象者：児童ほか
- ◎会員増強用チラシの配布 会員増強用チラシを未加入法人に送付
- ◎がん健診(PET検査)・脳ドック・健診事業

5. 表彰関係（敬称略）

◎大河原税務署署長表彰	理 事 久保内 忠 男 (角 田)
	理 事 庄 司 きく子 (角 田)
◎全国法人会総連合表彰	副 会 長 四 竜 均 (白 石)
	監 事 押 野 隆 (白 石)
◎東北六県法人会連合会長表彰	副 会 長 鈴 木 正 司 (川 崎)
	理 事 伊 藤 征 雄 (藏 王)
	事 務 局 我 妻 万 里 (職 員)
◎宮城県法人会連合会会長表彰	前 副会長 庄 司 清 一 (角 田)
	理 事 菅 野 八 郎 (丸 森)
	前 理 事 鈴 木 清 安 (川 崎)

◎会員増強表彰及び福利厚生制度表彰 (27.4月～28.3月) H28年度総会における表彰分

- ・会員獲得活動費 (各支部総会における表彰)
 - 1件以上目標未満会員獲得：白石・角田・柴田・大河原・蔵王
 - 目標達成支部（獲得目標）川崎
 - 純増達成支部：柴田・川崎・村田
 - 2年連続純増達成支部：川崎
- ・会員獲得報奨金 (個人)
 - 福利厚生制度推進員表彰：該当者なし
- ・福利厚生制度活動費 (各支部総会における表彰)
 - 目標達成支部：角田・柴田・丸森・川崎
 - 役員紹介成約：春日部泰昭・鈴木正司・鈴木清安・鈴木孝典・佐藤真也
 - 支部表彰(各支部総会時表彰)：白石・角田・柴田・大河原・蔵王・丸森・川崎・村田
 - 新規企業数の部 (大同生命保険) 佐藤年秋4社・我妻光浩3社
 - がん保険目標達成表彰：アフラック募集代理店 該当なし

6. 支部事業活動内容

(1) 白石支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 4. 8	監 査 会	H27 会計監査	各監事事務所	3		3
28. 4.14	役 員 会	①H28 通常総会提出議案 ②H28 通常総会の日時・場所 ③本部からのお願い事項 ④その他	白 石 商 工 会 議 所	7		7
28. 5.17	税務講習会	演題：「平成 28 年度税制改正について」 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏	舞 鶴 会 館	17		17
28. 5.17	支 部 総 会	第一号議案:H27 事業報告書並びに収支決算書 (監査報告) 第二号議案:H28 事業計画書（案）並びに収支予算	舞 鶴 会 館	17		17
28. 8. 9	2016 白石 夏まつり	2016 「白石夏まつり」へのポスター協賛	—	—	—	—
28.10. 4	役 員 会	①後期事業について ②H28 会員増強活動について ③その他	白 石 商 工 会 議 所	6		6
28.12. 6	スマート フォン 利活用講座	演題「スマートデバイスにおける セキュリティ確保と業務活用」 講師：(株)NTT ドコモ東北支社 法人営業部 ソリューションセンター技術サポート 担当主査 福田 将士 氏	白 石 商 工 会 議 所	12		12
29. 2.21	役 員 会	①H28 事業進捗状況・決算見込みについて ②H29 事業計画・予算(案)の策定について	白 石 商 工 会 議 所	7		7

(2) 角田支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 4.26	監 査 会	H27 業務及び会計状況	(有) 遊 膳	5	1	6
28. 4.26	役 員 会	①H28 角田支部通常総会提出議案の審議 ②H28 角田支部通常総会の開催日時等 ③H28 角田支部通常総会の運営等（案）	(有) 加藤会館	10	1	11
28. 5.10	支 部 総 会	①H27 事業報告書並びに収支決算書 ②H28 事業計画（案）及び収支予算	ジ ュ ネ ス 我 妻	16		16
28. 5.10	税務講習会	演題：「平成 28 年度税制改正について」 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏	ジ ュ ネ ス 我 妻	16	10	26

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 8.10	役 員 会	①会員加入促進 ②かくだふるさと夏まつりの開催に伴う 「法人会PRコーナー」の設置について ③阿武隈リバーサイドマラソン大会開催に伴う 広告協賛	(有)梅寿司	8	1	9
28. 8.14	税 の 啓 発 活 動	①かくだふるさと夏まつりの開催に伴う 「法人会PRコーナー」の設置 i) 法人会の活動状況等を紹介するとともに、 税務知識の普及と納税の高揚を図る。 おもしろ税金クイズ ii) 法人会PRグッズの配布	かくだ ふるさと夏 まつり会場	7	1	8
28.12.20	役 員 会	①会員加入促進 ②講習会の開催	(有)加藤会館	6	1	7
29. 1.23	経営講習会	演題：脱☆どんぶり経営実践セミナー～もう経営判断には迷わない！社員が自ら動き出すピクリ 講師：林労務経営サポート 林秀樹氏	角田市 商工會	5	10	15
29. 2.22	役 員 会	①任期満了に伴う本部理事等役員候補者の選出について ②平成29年度事業計画（案）骨子について	(有) 善	8	1	9

(3) 柴田支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 4.20	役 員 会	①H28 通常総会運営 ②H28 通常総会提出議案の審議	柴田町商工會	10		10
28. 4.20	監 査 会	①平成27年度事業及び会計監査	柴田町商工會	6		6
28. 5.24	支 部 総 会	①H27事業報告書並びに収支決算 ②H28事業計画(案)及び収支予算	ホテル原田 いなさくら	30		30
28. 5.24	税務研修会	演題：「平成28年度税制改正について」 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤昭公氏	ホテル原田 いなさくら	30		30
28. 7.14	役 員 会	①今後の事業運営	炉ばたはたはた	11		11
28. 7.14	福利厚生制度 説明会	①法人会の福利厚生制度	炉ばたはたはた	11		11
28.10.18	経営講習会	①経営計画を立ててみよう！作成支援講座	柴田町商工會	6	4	10
28.10.23	税 の 啓 蒙 事 業	①産業フェスティバル会場における税のPR	船岡小学校		300	300

(4) 大河原支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 4.18	監 査 会	①H27 年度事業及び会計諸帳簿監査	大 河 原 町 商 工 会 館	4		4
28. 4.18	役 員 会	①支部総会の開催について ②支部総会議案について	登 正 門	11		11
28. 5.11	税務講習会	演題：「平成 28 年度税制改正について」 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏	大 河 原 町 商 工 会 館	35	9	44
28. 5.11	支 部 総 会	①H27 事業報告書並びに収支決算 ②H28 事業計画(案)及び収支予算	大 河 原 町 商 工 会 館	35	9	44
28. 6.29	拡 大 役 員 会	①支部交流事業の開催について ②会員加入状況について	和 風 大 ひ よ う	10		10
28. 9.15	合 同 講 演 会	支部及び青年部会・女性部会合同講演会・交流会 演題：「地域に元気を与える取組み」 講師：さとうたけし ペイントアーティスト	総 合 会 館 ラ ラ ・ さ く ら	35	8	43
28.11. 1	講 習 会	演題：「リピーターづくりの凄い仕組み」 講師：イーンズペイア(株) 横田 秀珠 氏	大 河 原 町 商 工 会 館	9	10	19
29. 3.13	役 員 会	①任期満了に伴う本部役員候補者について ②支部総会日程等について	和 風 大 ひ よ う	8		8

(5) 蔵王支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 4.19	監 査 会	①H27 支部事業及び会計監査	藏 王 町 商 工 会 館	2		2
28. 4.19	役 員 会	①H28 第 35 回支部総会開催日程等 ②H28 第 35 回支部総会提出議案 他	藏 王 町 商 工 会 館	7		7
28. 5.16	税務研修会	演題：「平成 28 年度税制改正について」 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏	(有)たまや旅館	21		21
28. 5.16	支 部 総 会	第 1 号議案：H26 事業報告書並びに収支決算書 第 2 号議案：H27 事業計画(案)及び収支予算書 第 3 号議案：任期満了に伴う役員選任	(有)たまや旅館	21		21
28.10. 5	三 役 会	①会員加入脱退の承認について ②第 13 回蔵王町産業まつりについて ③支部役員会・研修会・忘年会について ④そ の 他	藏 王 町 商 工 会 館	3		3

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28.10.22 ～10.23 (2日間)	税の啓発活動	イベント名：第13回蔵王町産業まつり 活動内容：チラシ等を来場者や出展者に配布し 税に対する啓蒙活動	蔵 王 町 ふ る さ と 文 化 会 館	2		2
28.12.1	税務研修会	演題：消費税の軽減税率について 講師：大河原税務署 法人課税部門 統括国税調査官 富樫 昭 氏	(有)旅館三治郎	5		5
28.12.1	役 員 会	①仙南法人会役員の定年に関する規定について ②第13回産業まつりPR事業結果報告について ③その他	(有)たまや旅館	5		5

(6) 丸森支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 4. 8	監 査 会	監査会	桜 坂	6		6
28. 4. 8	役 員 会	H28 支部総会に係る一切について その他	桜 坂	10		10
28. 4.27	税務研修会	演題：平成 28 年度の主な税制改正について 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏	丸森まちづくり セ ン タ 一	18		18
28. 4.27	支 部 総 会	H27 事業報告並びに収支決算 H28 事業計画（案）並びに収支予算書 本人出席 18 名 委任状出席 32 名	丸森まちづくり セ ン タ 一	18		18
28. 5.14 ～ 5.15	税 の 啓 発 活 动	丸森いち会場内の税の PR 活動 一億円レプリカ展示・法人会グッズの配付	丸森いち会場内	8		8
28. 9.20	役 員 会	①会員加入運動 ②合同講演会の開催 ③各委員会への出席の際の旅費について ④移動研修会について	桜 坂	9		9
28.11. 9	丸森町商工会 工業部会との 合 同 講 演 会	演題：爆発的に売れる新商品の開発 講師：Think & Do(株) 代表取締役 堀越 吉太郎 氏	国 民 宿 舎 あ ぶ く ま 庄	19	20	39
29. 2.26	移 動 研 修 会	演題：金融制度の現況について 講師：(株)仙台銀行丸森支店 支店長 金子 紀雄 氏	穴 原 温 泉 吉 川 屋	12		12

後援：丸森町主催 「経営力パワーアップ講座」への後援

(7) 川崎支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 5. 6	監 査 会	H27 会計監査並びに業務監査	川 崎 町 商 工 会 館	4		4
28. 5.20	支 部 総 会	第一号議案：H27 事業報告並びに収支決算書 第二号議案：H28 事業計画(案)並びに収支予算	と だ 家	30		30
28. 5.20	税務研修会	演題：平成28年度税制改正について 講師：大河原税務署法人課税部門 統括調査官 後藤 昭公 氏	と だ 家	30		30
28. 8.13	地 域 社 会 貢 献 事 業	川崎夏まつり花火大会協賛	川崎町総合運動 場 (B&G)	—	—	—
28. 8.26	役 員 会	・川崎支部会員増強について ほか	川崎町商工会館	9		9
28.10.16	税 の 啓 発 活 动	かわさき商工まつり出展 (来場者数 3,500 人) ・法人会事業のPR ・e-Tax 推進ポケットティッシュ配布 玉コン無料試食 (配布分 800 名分)	国道 286 号線沿 特 設 会 場		800	800
28.11.29	役 員 会	(1) 新年懇談会の開催 (2) 川崎支部会員増強	川 崎 町 商 工 会 館	13		13
29. 2. 3	新 春 講 演 会	演題：川崎町のこれから展望について 講師：川崎町長 小山 修作 氏	大 賽 勝	32		32
29. 2. 7	経 営 力 向 上 セ ミ ナ 一	演題：経営管理は計数管理から始まる 講師：公認会計士 手島 貴弘 氏	川 崎 町 商 工 会 館	8	4	12
29. 3. 3	役 員 会	(1) 通常総会の開催について (2) 任期満了に伴う役員改選について	川 崎 町 商 工 会 館	10		10

(8) 村田支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28. 5.10	監 査 会	①平成 27 事業及び会計監査	村 田 町 商 工 会	7		7
28. 5.10	役 員 会	①H28 第 35 回支部総会開催日程等 ②H28 第 35 回支部総会提出議案 他	村 田 町 商 工 会	7		7
28. 5.23	税務研修会	演題：「平成 28 年度税制改正について」 講師：大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤 昭公 氏	谷 山 温 泉	13		13
28. 5.23	支 部 総 会	①H27 事業報告書並びに収支決算 ②H28 事業計画(案)及び収支予算	谷 山 温 泉	41		41

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28.8.14	広報協賛	法人会広告協賛	仙台南ゴルフ 村田町商工会	—	—	—
28.10.14 ～10.16 (3日間)	税の啓発 事 業	税務PR活動 税に関する絵はがきコンクールパネル展示 税金クイズにて回答者へグッズ等の配布	村田町蔵の町並 陶器市会場 (有)相山タクシー 駐車場内		200	200
28.11.28	講 演 会	演題：円滑な事業承継について 講師：税務法人 大藤会計事務所 所長 大藤 正樹 氏	秋保温泉華の 湯	20		20
29.3.13	役 員 会	①通常総会の開催について ②任期満了に伴う役員改選について	リッキーズ	7		7

(9) 七ヶ宿支部

実施年月日	件名	内 容	場所	参加者		
				会員	一般	計
28.4.22	支 部 総 会	H28 通常総会	七ヶ宿町 開発センター	9	4	13
28.4.22	税 务 講 習 会	消費税軽減税率対策セミナー 演題：消費税軽減税率制度・対策補助金 講師：七ヶ宿町商工会 沖田 勇氏	七ヶ宿町 開発センター	9	4	13
28.4.23	環 境 美 化 活 动	ポイ捨て空き缶等収集作業	七ヶ宿町 ダム湖沿道	11	13	24
28.6.9	交 通 安 全 運 动	カーブミラー清掃活動	七ヶ宿町内	3	6	9
28.8.29	税 务 講 習 会	消費税価格転嫁対策セミナー 演題：消費税が上がってもお客様の笑顔は増やせる 講師：日本クレーム対応協会代表理事 谷 厚志氏	七ヶ宿町 開発センター	5	8	13
28.10.25	税 务 講 習 会	消費税軽減税率対策セミナー 演題：今日からはじめる消費税軽減税率対策 講師：税理士 川田 正宣 氏	七ヶ宿町 開発センター	3	4	7
28.11.25	労 務 実 務 担 当 者 研 修 会	労働者実務研修 演題：パート従業員への社会保険適用拡大外 講師：社会保険労務士 大江 広満 氏	七ヶ宿町 開発センター	5	7	12

IV. 外部会議等派遣

1. 公益財団法人全国法人会総連合

件名	月日	時間	場所	出席者
新春記念講演・受章祝典・新年賀詞交換会	29. 1.18	11:00～	帝国ホテル	渡邊 大助
第33回事務局セミナー	29. 3.16	13:30～	ハイアット リージェンシー東京	横田 伸二

2. 東北六県連法人会連合会

件名	月日	時間	場所	出席者
東北六県法人会連合会 第40回事務局職員研修会	28.10.6	14:00～	仙台ガーデンパレス	横田 伸二
東北六県法人会連合会 運営協議会	28.11.8	14:30～	江陽グランドホテル	村上 瞳夫・春日部泰昭・ 鈴木 正司・伊藤 征雄・ 我妻 万里

3. 一般社団法人宮城県法人会連合会

件名	月日	時間	場所	出席者
第1回総務委員会	28. 5.11	11:00～	新仙台ビル5階会議室	村上 瞳夫
第2回総務委員会	28.11.18	11:00～	新仙台ビル5階会議室	村上 瞳夫
第1回理事会	28. 5.23	14:00～	新仙台ビル5階会議室	渡邊 大助・村上 瞳夫
第2回理事会	28. 9.21	15:30～	新仙台ビル5階会議室	渡邊 大助・村上 瞳夫
定時社員総会	28. 6.14	15:00～	仙台ガーデンパレス	渡邊 大助・村上 瞳夫・ 押野 隆・四竈 均・ 庄司 清一・横田 伸二
第1回税制委員会	28. 4.19	15:00～	新仙台ビル5階会議室	佐藤 義信・大沼所左衛門
第2回税制委員会	28. 6. 6	14:00～	新仙台ビル5階会議室	大沼所左衛門
第1回厚生委員会	28. 7.21	15:00～	新仙台ビル5階会議室	大沼 毅彦
第2回組織委員会	29. 2.23	15:00～	新仙台ビル5階会議室	横田 伸二
県連役職員研修会	28. 9. 6	14:30～	仙台国際ホテル	村上 瞳夫・大沼 毅彦 鈴木 正司
第2回広報委員会	28.10.26	15:00～	AIU 損害保険(株)会議室	春日部泰昭
福利厚生制度「3年10億円增收計画」推進に向けた事務打合せ	29. 1.13	14:15～	仙台勝山館	横田 伸二
創立60周年(社団化35周年) 記念式典・記念講演会・祝賀会	29. 1.13	15:00～	仙台勝山館	渡邊 大助・村上 瞳夫・ 鈴木 正司・横田 伸二
第2回事業委員会	29. 3. 1	15:00～	新仙台ビル5階会議室	鈴木 正司
第1回事務局長会議	28.6.27	13:30～	新仙台ビル5階会議室	横田 伸二

件名	月日	時間	会場	出席者
第2回事務局長会議	28.9.1	13:30～	アメリカンファミリー 生命保険会社・会議室	横田 伸二
第3回事務局長会議	28.12.16	12:30～	新仙台ビル5階会議室	横田 伸二
第1回事務局職員研修会	28.8.5	13:00～	新仙台ビル5階会議室	制野由紀子 我妻 万里
第2回事務局職員研修会	28.12.7	13:30～	大同生命保険㈱ 仙台支社	横田 伸二 制野由紀子 我妻 万里

4. その他の会議等出席状況

件名	月日	時間	会場	出席者
算定基礎届事務講習会	28.6.16	13:30～	えずこホール	我妻 万里
仙南地区税務団体協議会 常任理事会・定時総会	28.6.28	16:00～	和洋亭ぶざん	大沼 毅彦
AIGJapan 設立70周年記念式典	28.7.26	15:00～	ウェスティンホテル仙台	横田 伸二
協会けんぽ宮城支部 職場のこころの健康づくりセミナー	28.9.9	14:00～	TKP ガーデンシティ仙台	横田 伸二
大河原支部合同講演会	28.9.15	18:00～	総合会館ララ・さくら	我妻 万里
仙南地区税務団体協議会 常任理事会	28.10.26	16:00～	和洋亭ぶざん	大沼 毅彦
租税教室講師研修会	28.10.18	13:30～	大河原税務署東庁舎	池田 黙 齋藤 健一 制野由紀子
大河原税務署納税表彰式	28.11.11	11:00～	総合会館ララ・さくら	久保内忠男(表彰者) 庄司きく子(表彰者) 横田 伸二
仙南優法会 平成28年度通常総会	28.11.26	17:00～	和洋亭ぶざん	来賓4名・優法会8名 横田 伸二 制野由紀子 我妻 万里
税制改正に関する提言について (陳情)	28.11.30	11:00～	白石市役所	佐藤 義信(税制委員長) 横田 伸二

5. その他事業打合せ等

事業名	回数	場所	出席者
大河原税務署当局との打合せ(通年)	31回	於:大河原税務署	横田 伸二

V. 法人会福利厚生制度加入状況

(1) 経営者大型総合保障制度

加入法人数 272社・契約件数 53社・保障総額 37億円

(2) 個人年金制度加入状況 3件・保障額 600万円

(3) ビジネスガード加入状況 127社

(4) がん保険制度加入状況 1,143件

(5) 介護保険制度加入状況 43件

(6) 医療保険 500件

(7) WAYS (終身保険) 78件

(8) 給与サポート 5件

(9) 法人会会員サービス事業

▶総合南東北病院 南東北岩沼P E T高度診断治療センター

◇がん検診（P E T検査）受診状況：34名

▶仙台画像検診クリニック

◇P E T/C Tがん検診・M R I 検診 受信状況：1名

▶一般社団法人宮城県成人病予防協会

◇定期健康診断制度・総合健診（人間ドック）制度 受診状況：7名（移動検診車）

VI. 青年部会関係

1. 組織関係

① 会員関係（前年度末：H28.3.31 現在）

部会員数 51名 : 白石 13名・蔵王 1名・角田 8名・丸森 5名・
柴田 8名・大河原 13名・川崎 2名・村田 1名

② 平成28年度会員異動状況 入会3名 卒業4名

③ 役員関係 役員数（部会長1名・副部会長3名・幹事14名・監事3名）

役職	氏名	法人名	役職	氏名	法人名
部会長	高橋 豊	(株)高橋工務店	副部会長	佐藤 克美	(株)ヒルズ
副部会長	金子 隆史	(有)かねこ	副部会長	大槻 泰弘	The Cars
幹事	伊藤 太一	(有)伊新薬局	幹事	我妻 直道	蔵王ジーエル(株)
幹事	佐藤 全	(株)オートパル	幹事	成海 敦大	(有)成海鉄工所
幹事	鈴木 北斗	(有)京苑	幹事	笹森 裕市	(株)笹森林業
幹事	池田 黙	池田畠工業(株)	幹事	斎藤 健一	(有)丸勝工業
幹事	石川 広志	石川建設(株)	幹事	大槻 誠	(有)大槻板金工業
幹事	佐藤 能文	(株)タカヤ	幹事	原田 善弘	(株)ホテル原田 in さくら
幹事	津田 春智	(株)more	幹事	田中 友秀	(株)田中クリーン
監事	森 建人	(有)森昭	監事	佐藤 敏徳	(有)蔵王の昔飴本舗
監事	佐藤 真也	丸眞建設(株)			

④ その他

・本部役員就任状況（理事）

高橋 豊・森 建人・金子 隆史

・一般社団法人宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会代表役員

高橋 豊・佐藤 克美・金子 隆史・大槻 泰弘

・一般社団法人宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会租税教育プロジェクト委員

池田 黙

2. 事業関係

(1) 総会

件名	日時	場所	出席者	摘要
定期総会	28.5.20 16:50~	和洋亭ぶざん	19名	① H27 事業報告並びに収支決算報告承認の件 ② H28 事業計画(案)並びに収支予算 報告事項：社会貢献活動

(2) 役員会等

件名	日時	場所	出席者	摘要
監査会	28.4.27 16:00~	和洋亭ぶざん	4名	H27 事業内容と収支決算監査
第1回役員会	28.4.20 13:15~	和洋亭ぶざん	7名	① H27 事業報告並びに収支決算報告承認の件 ② H28 事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 ③ 総会提出議案 ④ 社会貢献事業活動
第2回役員会	28.8.3 10:30~	和洋亭ぶざん	10名	① 今後の事業活動 ② 社会貢献事業について ③ 会員増強について ④ 県青連部会長会議・研修会の報告
第4回20周年記念事業実行委員会	28.8.3 11:00~	和洋亭ぶざん	12名	各担当スケジュール等打合せ
第3回役員会	28.9.12 12:00~	和洋亭ぶざん	10名	① 今後の事業活動について ② 社会貢献事業について ③ 全国青年の集い北海道大会の報告
第5回20周年記念事業実行委員会	28.9.12 13:30~	和洋亭ぶざん	12名	各担当スケジュール等打合せ
第4回役員会	28.10.5 12:00~	和洋亭ぶざん	12名	今後の事業活動について
第6回20周年記念事業実行委員会	28.10.5 11:00~	和洋亭ぶざん	16名	各担当スケジュール等打合せ
第5回役員会	28.12.4 17:40~	土湯温泉向瀧	10名	① 組織拡大について ② 平成29年度任期満了に伴う役員改選について ③ 今後の事業実施について 租税教室 社会貢献事業 特別講演会
第6回役員会	29.2.24 15:00~	和洋亭ぶざん	8名	① 今後の事業活動について ② 平成29年度任期満了に伴う役員改選について ③ 20周年記念式典決算報告 ④その他

(3) 地区打合せ会・交流会

件名	日時	場所	出席者	摘要
角田・丸森地区	28.5.9 19:00~	清華園	6名	①今後の事業活動について ②20周年記念事業について ③エコキャップ回収について
白石・刈田地区	28.6.10 12:00~	割烹大上	6名	①今後の事業活動について ②20周年記念事業について ③その他
白石・刈田地区	28.6.24 15:00~	とんとんの丘もち ぶた館	4名	①20周年記念事業について ②その他
白石・刈田地区	28.7.27 12:00~	東天閣	6名	①20周年記念事業について ②その他
白石・刈田地区	28.8.25 18:00~	都屋本店	7名	①20周年記念事業について ②その他
白石・刈田地区	28.9.14 12:00~	割烹大上	6名	①20周年記念事業について ②その他
白石・刈田地区	28.9.28 12:00~	旬彩処東小路	5名	①20周年記念事業について ②その他
青年部会 設立20周年 記念式典及び 祝賀会	28.10.21 16:00~ 17:00~	桜フローラ	34名 32名	I. 開会宣言 副部会長 佐藤克美 2. 来賓紹介 3. 感謝状贈呈 4. 式辞 部会部会長 高橋豊 5. 来賓祝辞 大河原税務署長 蜂谷和則様 (一社)宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会 会長 家村秀也様 仙南法人会会长 渡邊大助様 6. 祝電披露 7. 閉会宣言 副部会長 大槻泰弘 82名(来賓含) 1. 開会 2. 開宴のことば 副部会長 金子隆史 3. 乾杯 会青年部会初代部会長 吉見光宣様 4. 祝宴 5. 閉宴のことば 監事 佐藤敏徳氏 6. 閉会 70名(来賓含)
全体交流会	28.12.4 19:00~	土湯温泉向瀧	12名	部会員交流会
角田・丸森地区	29.1.18 18:30~	母里の風	6名	①今後の事業活動について ②租税教室 ③H29年度 任期満了に伴う役員改選について ④エコキャップ回収について

(4) 研修会等

件名	日時	場所	出席者	摘要
税務研修会	28.5.20 16:00～	和洋亭ぶざん	18名	演題：「平成28年度税制改正について」 講師：法人課税部門上席国税調査官澤里洋子氏
租税教室 講師養成研修会	28.10.18 13:30～	大河原税務署 東庁舎会議室	2名	①租税教室の概要 ②租税教室の実施方法 ③質疑、その他
青年部会20周年 記念講演会	28.10.21 15:00	桜フローラ	74名	演題：「ディズニーフローラモチベーション向上施策のツボ」 講師：オフィスリコグニッショ代表 德源秀氏
経営研修会	28.12.4 17:40～	土湯温泉向瀧	12名	演題：「皆の力で誕生『宮城のいちご飴』」 講師：(有)蔵王の昔飴本舗 佐藤敏徳氏
特別講演会	29.2.24 16:00～	和洋亭ぶざん-	23名	「緊急時における中小企業のリスクマネジメント」 講師：総合研究室研究員 伊藤岳洋氏

(5) 外部会議等

件名	日時	場所	出席者	摘要
第1回県青連 正副会長会議	28.4.11 18:30～	新仙台ビルディング	1名	①第1回部会著言う会議議事内容について ②平成28年度第1回研修会事業について
第1回県青連 部会長会議	28.4.22 18:30～	新仙台ビルディング	2名	①H27年度事業及び収支報告承認について ②平成28年度第1回研修会事業について 単位会情報交換等
第2回県青連 部会長会議	28.6.24 15:00～	とんとんの丘 もちぶた館	1名	①県青連の在り方について ②全法連報告 ③青年の集い北海道大会 ④第2回研修会事業について（担当：仙台北）
第1回県青連 研修事業	28.6.24 16:00～	とんとんの丘 もちぶた館	20名	仙南地区企業経営者講話 講師 株式会社ヒルズ 佐藤克美氏 県内青年部会交流会
全国青年の集い 北海道大会 租税教育活動 プレゼンテーション	28.9.8 15:00～	旭川市民文化会館 大ホール	1名	全国各地より選抜された局連の代表による 租税教育活動のプレゼンテーション
第3回県青連 部会長会議	28.9.8 21:00～	天金	1名	①全法連等報告 ②平成28年度第2回研修会事業計画承認について
部会長サミット (円卓会議)	28.9.9 9:00～	旭川 クラント・ホテル	1名	全国の部会長が一堂に集い過去10年の青年部会活動を振り返るとともに「社会保障について考える」及び租税教育活動への反映」をテーマに議論する。
青年の集い 北海道大会式典	28.9.9 14:00～	旭川大雪アリーナ	10名	租税教育プレゼンテーション結果発表 大会宣言

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
青年の集い 記念講演	28. 9. 9 16:15	旭川大雪アリーナ	10名	演題「夢は努力でかなえる」 講師 葛西紀明 氏 (スキージャンプ)
第 4 回県青連 部会長会議	28.10.12 18:30～	新仙台ビルディング	1名	(担当:仙南法人会青年部会) ①第1回研修会事業結果承認について ②県青連の在り方について ③H28年度事業状況について ④青年の集い北海道大会について ⑤東北六県・全法連関係報告について ⑥県内各会事業等報告 ⑦その他県青連の在り方
第 2 回県青連 研修会事業	28.11.11 18:00～	パレスへいあん	3名	「租税教育について考える」 ～租税教育を通して子供たちの未来を考える～ パネラー：仙台北広報官・ 仙台市立中田中学校校長 仙台市PTA協議会会長
第 5 回県青連 部会長会議	29. 2.24 18:30～	新仙台ビルディング	1名	①第2回研修会事業報告並びに承認の件 ②H29年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 ③県青連規約変更の件 ④役員改選の件 ⑤租税教育プロジェクト委員会の件 ⑥その他 総括事業報告
仙台南法人会 青年部会 30周年記念講演	29. 3.12 14:00	名取文化会館 中木一郎	1名	演題「サッカーとの出会い」 プロサッカー選手としての経験 講師：元ベガルタ仙台 千葉直樹氏

(6) その他会議・行事

地区名	日 時	場 所	出席者	摘 要
第1回租税教育 プロジェクト委員会	28. 5.18 18:30～	PARM-CITY131 ANNEX 5D5F	1名	青年の集い茨城大会租税教室活動プレゼンテーション映像視聴 ①平成27年租税教育実施結果(目標) 計数報告 ②平成27年度実施における特記報告について ③平成28年度実施目標係数報告について
第2回租税教育 プロジェクト委員会	28.11.11 18:00～	パレスへいあん	1名	①全法連等報告について ②H28年度租税教育実施目標について ③その他 各会からの報告等

2. 社会貢献活動事業実施報告

地区名	日 時	場 所	出席者	摘 要
第20回わんぱく 相撲仙南場所 第4回なでしこ 相撲場所	28.6.11 8.30~	蔵王町宮小学校	2名	男子個人戦競技 女子個人戦競技 第4回なでしこ杯優勝表彰式
寄贈品 目録贈呈式	28.11.28	ジュネス我妻	1名	日本宇宙少年団かくだ分団再結団式 「ズーム式実体顕微鏡 77,343円」
租税教室	28.12.8 10:30~ 28.12.9 10:40~ 29.1.25 13:15~	白石第一小学校 村田小学校 西根小学校	66名 57名 19名	講師2名(打合せ28.12.5) 講師3名(打合せ28.12.7) 講師5名(打合せ29.1.23)
JCV世界の子どもたちにワクチンを日本委員会寄付	29.3.18	J C V	—	寄附金: 34,021円(除:振込手数料) ・エコキャップ回収量: 4,768kg ・エコキャップ売却代金: 35,317円 ・ワクチン換算: 2,384人 ・CO ₂ 削減効果: 150,192kg

3. 青年部会会員名簿 50 名

平成 29 年 3 月 31 日現在

No.	支部名	氏名	法人名	備考	No.	支部名	氏名	法人名	備考
1	白石	我妻 直道	蔵王ジーエル(株)		26	丸森	高橋 宏幸	(株)仙南電設	
2	白石	伊藤 太一	(有)伊新薬局		27	柴田	大槻 誠	(有)大槻板金工業	
3	白石	一條 一平	(質)一條旅館		28	柴田	庄司 大	(株)庄司製作所	
4	白石	大槻 泰弘	The Cars		29	柴田	高橋 義宣	(有)高橋保険事務所	
5	白石	菊地 恒一	(株)力キヤ		30	柴田	原田 善弘	(株)ホテル原田inさくら	
6	白石	佐藤 永一	丸山観光(株)		31	柴田	大橋 健男	(株)ケー・アンド・アイ	
7	白石	佐藤 全	(株)オートパル		32	柴田	廣谷 健二	(株)トニー	
8	白石	森 建人	(有)森昭		33	柴田	松浦 洋平	(株)松浦組	
9	白石	成海 敦大	(有)成海鉄工所		34	大河原	渋口 通	(株)渋良建材店	
10	白石	佐藤 周司	仙周工業(株)		35	大河原	高橋 豊	(株)高橋工務店	
11	白石	高橋 英樹	高橋電気工事(有)		36	大河原	津田 春智	(株)m o r e	
12	白石	山田 吉訓	(株)不忘印刷所	入会	37	大河原	佐藤 克美	(株)ヒルズ	
13	白石	大泉 拓也	(株)マルダイ建設	入会	38	大河原	佐藤 能文	(株)タカヤ	
14	蔵王	鈴木 北斗	(有)京苑		39	大河原	佐久間克明	さくま青果	
15	角田	池田 獻	池田畠工業(株)		40	大河原	高橋 雅明	大誠運輸(株)	
16	角田	石川 広志	石川建設(株)		41	大河原	猪刈 幸司	(株)ダスキン大河原	
17	角田	金子 隆史	(有)かね二		42	大河原	斎藤 敦	(株)エクセレントショップサイト-	
18	角田	笛森 裕市	(株)笛森森林業		43	大河原	黒田幸太郎	(有)サクラテック	
19	角田	佐藤 真也	丸真建設(株)		44	大河原	中村弘一郎	(有)菓子匠喜多屋	
20	角田	斎藤 健一	(有)丸勝工業		45	大河原	加藤 俊徳	(株)加藤精機製作所	
21	角田	丸子 敏明	(有)丸子設備工業		46	大河原	加藤喜太郎	(有)村真	入会
22	丸森	斎藤 久長	(株)あぶくま測量設計		47	大河原	節野 公哉	大同生命保険(株)	
23	丸森	斎藤 洋志	(株)金山自動車		48	川崎	鈴木 章義	(有)鈴木設備工業所	
24	丸森	伊藤 和男	(株)伊藤工務店		49	川崎	佐藤 仁	(有)佐忠産業	
25	丸森	佐藤 新作	佐藤印刷(株)		50	村田	田中 友秀	(株)田中クリーン	

【参考】

卒業者名簿 4 名

1	白石	高橋 英雄	高甚製菓(株)	卒業	3	柴田	大野 一正	(株)おおの電器	卒業
4	角田	森 吉治	角田レミコン(株)	卒業	4	大河原	佐藤 敏徳	(有)蔵王の昔館本舗	卒業

VII. 女性部会関係

1. 組織関係

① 会員関係（前年度末 H28.3.31） 部会員数 74名

白石	角田	柴田	大河原	蔵王	丸森	川崎	村田
13名	14名	9名	14名	7名	7名	4名	6名

② 平成28年度会員異動状況

入会 0名

退会 5名（角田1名・柴田1名・丸森2名・川崎1名）

③ 役員関係 役員数 19名（顧問1名・相談役1名・部会長1名・副部会長3名・幹事11名・監事2名）

④ 役員名

役 職	氏 名	法 人 名	支 部
顧 問	古 積 恒 子	(株)仙南会計事務所	角 田
相 談 役	齋 藤 和 江	(有)相山タクシー	村 田
部 会 長	庄 司 きく子	(有)角田防災	角 田
副部会長	八 重 横 裕 子	(株)八重横工務店	大河原
副部会長	武 田 民 子	(株)武田工務店	蔵 王
副部会長	大 沼 和 子	(有)灘満	大河原
幹 事	吉 見 智 恵	(株)きちみ製麺	白 石
幹 事	長 橋 き ち 子	(株)ナガハシ	白 石
幹 事	富 横 裕 子	(有)富横運輸	柴 田
幹 事	永 山 美 智 子	(有)永山設備工業	柴 田
幹 事	小 形 千 代 子	(有)才ガタ内装	大河原
幹 事	樽 見 た づ 子	(有)樽見建材店	蔵 王
幹 事	佐 藤 く に よ	(有)ザオウ清掃	蔵 王
幹 事	春 日 部 初 世	(株)春日部組	丸 森
幹 事	遠 藤 隆 子	(株)遠正建設	丸 森
幹 事	丹 野 千 代 子	(株)丹野林業建設	川 崎
幹 事	岡 田 千 枝 子	(有)岡田電器商会	川 崎
監 事	島 貫 愛 子	(有)島貫タイヤ商会	白 石
監 事	中 村 フ サ 子	(有)菓子匠喜多屋	大河原

退任役員：幹事 黒木ナカ子 (株)シバセン（柴田支部）

本部役員就任状況 （部会長・副部会長）

一般社団法人宮城県法人会連合会女性部会連絡協議会代表役員（部会長・副部会長）

庄司きく子・八重横裕子・武田民子・大沼和子

本部組織委員 齋藤 和江（村田）

本部厚生委員 永山美智子（柴田）

女性部会事業報告関係

(1) 総 会

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
定 時 総 会	28. 5.18 11:20～	旅 館 源 兵 衛	25 名	平成 27 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件 〔監査報告〕 平成 28 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件 途上国への支援物資引き渡し報告

(2) 役員会等

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
監 査 会	28. 4.21 10:30～	和 の 台 所 な だ ま ん	3 名	収支決算内容・諸帳簿・証拠書類等、会計監査
第 1 回 役 員 会	28. 4.21 11:00～	和 の 台 所 な だ ま ん	14 名	(1) 定時総会について(担当地区：白石・蔵王) 日時・場所・研修会、招待来賓(案)・役割分担等について 社会貢献活動(タオル寄贈先・途上国への支援物資協力 について) (2) 定時総会提案議案について 平成 27 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件 〔監査報告〕 平成 28 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承 認の件 (3) 上部団体事業代表役員出席状況 県女連会議出席報告・全国女性フォーラム福島大会出 席報告
第 2 回 役 員 会	29. 2. 3 13:00～	蔵の観光案内所 ヤマニ邸座敷	14 名	1>宮城県法人会連合会女性部会連絡会議報告 2>本年度公益事業報告 3>次年度事業内容について・新規事業の確認 4>役員改選支部役員選出の件

(3) その他の会議・打合せ会等

件 名	日 時	場 所	出席者	摘 要
節電啓発事業 打 合 せ 会	28.12. 19 11:30～	な る ほ ど ラ 一 メ ン	2 名	冬の節電啓発事業：活動内容・寄贈先選定 〔出席者：庄司・春日部〕
県 女 連 増 強 案 打 合 せ	29. 1.20 11:30～	Kitchen ORTO	1 名	県女連提出・部会員増強案提出内容協議 〔出席者：庄司〕
研修会・交流会 内 容 打 合 せ	29. 1.30 11:00～	レ 斯 ト ハ ウ ス リ ッ キ ー ズ	1 名	2月開催研修内容打合せ 〔斎藤和江〕
総会担当支部 打 合 せ 会	29. 3. 6 12:00～	一 步 一 步 (有)すしたけ	5 名	定時総会開催場所・税務研修会内容・社会貢献事業 タオル寄贈先について 〔出席者：柴田 1名・大河原 3名〕

(4) 交流会

件名	日時	場所	出席者	内容
新年交流会	29.2.3 11:30～	蔵の観光案内所 ヤマニ邸 座敷	23名	新年会部会員交流(担当地区：川崎・村田) 古布を使って細工体験教室

(5) 講演会・研修会等

件名	日時	場所	出席者	テーマ・講師（内容等）
税務研修会	28.5.18 10:30～	旅館 源兵衛	34名 内一般1名	演題 『平成28年度税制改正について』 講師 大河原税務署法人課税部門 統括国税調査官 後藤昭公 氏
被災地復興応援・防災研修会	28.11.21 8:20出発	名取・松島方面	18名	(震災学習) 株式会社工場見学並びに震災講話 震災復興応援買い物にて支援
租税教室講師研修会	28.12.14 12:00～	彩食処えびす	8名	租税教室講師養成研修会（事前リハーサル）
防災研修会	29.2.3 10:00～	蔵の観光案内所 ヤマニ邸 座敷	23名	「災害について（熊本地震・蔵王の噴火）」 村田町役場総務課危機管理監 岡崎 弘 氏

(6) 外部主催会議等

件名	日時	場所	出席者	摘要
全 国 女性フォーラム 福 島 大 会	28.4.14 14:00～	ピッグパレット ふくしま	9名	記念講演会 第1部 記念講演 〔演題〕「伝えることの大切さ伝わることの素晴らしさ」 〔講師〕フリーアナウンサー 大和田 新 氏 第2部 式典 第3部 懇親会 〈出席者：庄司・八重樫・武田・大沼・ 斎藤・春日部・樽見・小形・木村〉
宮城県法人会 女性部会連絡協議会 第1回連絡会	28.5.13 11:00～	マリンゲート塩釜 担当：塩釜法人会	3名	①平成27年度事業並びに収支結果承認について ②平成27年度「第8回税に関する絵はがきコンクール」取り組み報告について ③今年度事業予定報告について ④その他 視察研修会・昼食後、松島湾内の視察 〈出席者：庄司・八重樫・武田〉
宮城県法人会 女性部会連絡協議会 第1回 部会長会議	28.7.12 12:00～	アフラック 仙台総合支社 会議室 (仙台市)	1名	①福利厚生制度推進協力について ②全法連報告事項等について ③平成28年度事業実施内容について ④県女連規約について ⑤その他 〈出席者：庄司〉
宮城県法人会 女性部会連絡協議会 金沢方面 視察研修会	28.9.13 12:00～	石川県 金沢方面	4名	歴史的な伝統工芸・文化・世界遺産登録を目指している兼六園等、北陸新幹線開業し、魅力ある都市として発展している金沢方面を視察 〈出席者：庄司・武田・春日部・引地〉

件名	日時	場所	出席者	摘要
仙南法人会青年部 会設立20周年記念 講演・式典・祝賀会	28.10.21	ウェディング パ一ク 桜フローラ	4名	記念講演・式典・祝賀会 正副会長出席 「ディズニーフローラモチベーション向上施策のツボ」 オフィスリコグニッション代表 德源秀氏 <出席者：庄司・八重樫・武田・大沼>
宮城県法人会 女性部会連絡協議会 第2回 部会長会議	28.11.29	法人会事務局	1名	①女性フォーラム鹿児島大会について ②県女連規約変更について ③平成29年度事業計画案について ④法人会福利厚生制度について ⑤役員改選について ⑥その他 <出席者：庄司>
宮城県法人会 女性部会連絡協議会 第3回 部会長会議	29.2.10 14:00～	新仙台ビルデ ィング5階会 議室 (仙台市)	1名	(1)「絵はがきコンクール県内選考会」 特別審査員(画家)小野寺純一氏・ 仙台北税務署幹部：審査員・各単位会部会長選考 報告事項 ①全法連報告について ②H28年度状況報告について 協議承認事項 ①H28年度事業計画及び予算案について ②規約変更(案)について ③女連協情報交換会意見について <出席者：庄司>
宮城県法人会 女性部会連絡協議会 第2回連絡会	29.2.22 12:00～	亞門 (仙台市)	1名	(1)全法連報告について (2)平成28年度事業及び収支状況報告について (3)税に関する絵はがきコンクール審査結果について (4)平成29年度事業計画案及び収支予算案について (5)県女連規約変更について (6)役員改選について (7)その他 <出席者：八重樫>

(7) 公益事業活動状況

【公1】

◆租税教室

平成28年12月15日 13:30～ 船迫小学校6年生(61名) 講師：柴田(黒木・永山)

平成28年12月16日 13:30～ 遠刈田小学校6年生(27名) 講師：藏王(武田・佐藤・木村・斎藤)

平成28年12月19日 10:40～ 館矢間小学校6年生(24名) 講師：角田・丸森(庄司・春日部・引地)

◆東北六県連女性部会連絡協議会主催 税に関する絵はがきコンクール(仙南選考会)

平成29年 2月 3日(金)

東北六県応募総数 19,201点 内(仙南) 122枚 仙南応募学校数：6校

◇10点 (公社)仙南法人会女性部会部会長賞として、賞状・図書カード贈呈

◇参加賞進呈 (B5版ノート・シャープペン・税に関する絵はがきティッシュ)

❖ 第9回税に関する絵はがきコンクール入選作品パネル展示

展示期間：平成28年11月10日(月)～平成28年11月17日(月) 大河原税務署1階・展示

【公3】

❖ 未使用タオル寄贈

贈呈日：平成28年 5月18日 特別養護老人ホーム楽園が丘 <200枚>

❖ 熊本地震義援金

50,000円送金 熊本県受領日：平成28年 6月20日

❖ 途上国への支援物資引き渡し (物資収集の都度引き渡し：庄司部会長・春日部幹事)

- ・ フィリピン：菊池 陽一 氏 (たてやま歯科クリニック院長)
- ・ カンボジア：大槻 俊 氏

❖ (節電啓発活動) 夏・冬いちごプロジェクト

節電協力お願いラベルを貼り、啓発用リーフレットの配布をおこなった。 うちわ：計200枚

平成28年 7月20日 中島保育所 (節電うちわ200枚無償配布)

平成28年12月21日 特養老人ホームふくじゅの森 (防寒グッズ：くつ下無償配布)

❖ 被災地視察復興応援防災研修〔復興応援事業〕について (松島・名取方面) 参加者: 18名

平成28年11月21日

復興長期化と風評被害による海産物などの販売不振の被災地の方々の役に立ちたいという部会員の
想いから被災地地場産品を購入し、美味しさと新鮮さを口コミで広めようと購入支援協力をおこなった。

その他

❖ 村田支部税のPR展への協力

平成28年10月14日

3億円レプリカの展示・税金クイズ開催・税に関する絵はがきパネル展示

e-Tax普及推進用ポケットティッシュ・税の啓発本の配布

出席者：庄司きく子・斎藤和江

VIII. 意見活動 平成29年度税制改正要望意見の具申

当会税制委員会にて検討をおこなった平成29年度税制改正要望意見を、(一社)宮城県法人会連合会を通して(公財)全国法人会総連合に提出し、さらに、白石市長・白石市議会議長に対しても、税制改正及び行財政改革に関する陳情をおこなった。(平成28年11月30日:佐藤義信税制委員長・横田事務局長)

平成29年度税制改正に関する提言(要約)

《基本的な課題》

I. 税・財政改革のあり方

1. 財政健全化に向けて

- 消費税率10%への引き上げ再延期は、2017年4月から2019年10月へと2年半の大幅なものとなった。これにより、我が国の財政健全化目標には狂いが生じることになった。
- 国民の将来不安を増幅させないためには、財政規律を引き締め直し、改めて歳出、歳入両面からの強力な改革が求められる。
 - (1) 消費税率10%への引き上げは、財政健全化と社会保障の安定財源確保のために不可欠である。国民の将来不安を解消するために、「社会保障と税の一体改革」の原点に立ち返って、2019年10月の税率引き上げが確実に実施できるよう、経済環境の整備を進めていくことが重要である。
 - (2) 2018年度の財政健全化中間目標の設定に伴い、歳出面では18年度までの3年間で政策経費の増加額を1.6兆円（社会保障費1.5兆円、その他0.1兆円）程度に抑制する目安を示した。今回の骨太の方針では、消費税率引き上げ延期で中間目標数字への言及がなかったが、この政策経費の抑制は確実に行うべきである。
 - (3) 財政健全化は国家的課題であり、歳出、歳入の一体的改革によって進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出については、聖域を設げずに分野別の具体的な削減の方策と工程表を明示し、着実に改革を実行するよう求める。
 - (4) 消費税についてはこれまで主張してきたとおり、税率10%程度までは単一税率が望ましいが、政府は税率10%引き上げ時に軽減税率制度を導入する予定としている。仮に軽減税率制度を導入するのであれば、これによる減収分について安定的な恒久財源を確保するべきである。
 - (5) 国債の信認が揺らいだ場合、金利の急上昇など金融資本市場に多大な影響を与え、成長を阻害することが考えられる。市場の動向を踏まえた細心の財政運営が求められる。

2. 社会保障制度に対する基本的考え方

- 持続可能な社会保障制度の構築は喫緊の課題であり、「給付」を「重点化・効率化」によって可能な限り抑制するとともに、適正な「負担」を確保する必要がある。
 - (1) 年金については、「マクロ経済スライドの厳格対応」「支給開始年齢の引き上げ」「高所得高齢者の基礎年金国庫負担相当分の年金給付削減」等、抜本的な施策を実施する。
 - (2) 医療については、成長分野と位置付け、大胆な規制改革を行う必要がある。給付の急増を抑制するために診療報酬（本体）体系を見直すとともに、ジェネリックの普及率80%以上を早期に達成する。
 - (3) 介護保険については、制度の持続性を高めるために真に介護が必要な者とそうでない者にメリハリをつけ、給付のあり方を見直す。
 - (4) 生活保護については、給付水準のあり方などを見直すとともに、不正受給の防止などさらなる厳格な運用が不可欠である。
 - (5) 少子化対策では、現金給付より保育所や学童保育等を整備するなどの現物給付に重点を置くべきである。なお、子ども・子育て支援等の取り組みを着実に推進するためには安定財源を確保する必要がある。
 - (6) 企業の過度な保険料負担を抑え、経済成長を阻害しないような社会保障制度の確立が求められる。

3. 行政改革の徹底

- 「行革の徹底」には、地方を含めた政府・議会が「まず魄より始めよ」の精神に基づいて自ら身を削ることが何より必要である。
 - (1) 国・地方における議員定数の大胆な削減、歳費の抑制。
 - (2) 厳しい財政状況を踏まえ、国・地方公務員の人員削減と、能力を重視した賃金体系による人件費の抑制。
 - (3) 特別会計と独立行政法人の無駄の削減。
 - (4) 積極的な民間活力導入を行い成長につなげる。

4. 消費税引き上げに伴う対応措置

- 軽減税率は何と言っても事業者の事務負担が大きいと言え、税制の簡素化、税務執行コストおよび税収確保などの観点から問題が多く、税率10%程度までは単一税率が望ましいことを改めて明確にしておきたい。
- 税率引き上げに向けては消費税制度の信頼性と有効性を確保する観点からも、以下の対応措置が重要である。

(1) 現在施行されている「消費税転嫁対策特別措置法」の効果等を検証し、中小企業が適正に価格転嫁できるよう、さらに実効性の高い対策をとるべきである。

(2) 消費税の滞納防止は税率の引き上げに伴ってより重要な課題となる。消費税の制度、執行面においてさらなる対策を講じる必要がある。

5. マイナンバー制度について

6. 今後の税制改革のあり方

II. 経済活性化と中小企業対策

1. 法人実効税率について

○ OECD加盟国の法人実効税率平均は約25%、アジア主要10カ国の中の平均は約22%となつておらず、これらと比較すると依然として税率格差が残っている。当面は今般の法人実効税率引き下げの効果等を確認しつつ、将来はさらなる引き下げも視野に入れる必要がある。

2. 中小企業の活性化に資する税制措置

(1) 中小法人に適用される軽減税率の特例15%を時限措置（平成29年3月31日まで）ではなく、本則化する。なお、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。また、昭和56年以来、800万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、少なくとも1,600万円程度に引き上げる。

(2) 租税特別措置については、税の公平性・簡素化の観点から、政策目的を達したものや適用件数の少ないものは廃止を含めて整理合理化を行う必要はあるが、中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置は、以下のとおり制度を拡充し、本則化すべきである。なお、中小企業投資促進税制の適用期限が平成29年3月31日までとなっていることから、直ちに本則化することが困難な場合は、適用期限を延長する。

①中小企業投資促進税制については、対象設備を拡充したうえ、「中古設備」を含める。

②少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例については、損金算入額の上限（合計300万円）を撤廃する。

(3) 中小法人課税について、適用される中小法人の範囲（現行 資本金1億円以下）を見直すことが検討されているが、資本金以外の「他の指標（例えば、所得金額や売上高）」を使用した場合、毎年度金額が変動する、業種や企業規模によってそれぞれ指標を定める必要がある等、経営面で混乱が生じることが予想される。このため、中小企業の活力増大と成長の促進に資する観点からも慎重に検討すべきである。

3. 事業承継税制の拡充

○ 我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献しており、経済社会を支える基盤ともいえる存在である。その中小企業が相続税の負担等により事業が継承できなくなれば、我が国経済社会の根幹が揺らぐことになる。

(1) 事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設

事業に資する相続については、事業従事を条件として他の一般財産と切り離し、非上場株式を含めて事業用資産への課税を軽減あるいは控除する、欧州並みの本格的な事業承継税制の創設が求められる。

(2) 相続税、贈与税の納税猶予制度について要件緩和と充実

①株式総数上限（3分の2）の撤廃と相続税の納税猶予割合（80%）を100%に引き上げる。

②死亡時まで株式を所有しないと猶予税額が免除されない制度を、5年経過時点で免除する制度に改める。

③対象会社規模を拡大する。

(3) 親族外への事業承継に対する措置の充実

(4) 取引相場のない株式の評価の見直し

円滑な事業承継に資する観点から、比較対象となる上場株式の株価のあり方や比準要素のあり方を見直すことが必要である。

III.地方のあり方

○ 地方活性化には、国と地方の役割分担を見直し、財政や行政の効率化を図る地方分権をさらに進めねばならないが、同時に現在推進中の地方創生戦略の深化も極めて重要である。その共通理念として指摘しておきたいのは、地方の自立・自助の精神である。

○ ふるさと納税制度で一部に見られるような換金性の高い商品券や高額または返礼割合の高い返礼品を送付するなどの過度な競争には問題があり、適切な見直しが必要である。

○ 異常な水準にまで悪化した我が国財政を考えると、国だけでなく地方の財政規律の確立も欠かせない。とくに、国が地方の財源を手厚く保障している地方交付税の改革をさらに進め、地方は必要な安定財源の確保や行政改革についても、自らの責任で企画・立案し実行していく必要がある。

(1) 地方創生では、さらなる税制上の施策による本社機能移転の促進、地元の特性に根差した技術の活用、地元大学との連携などによる技術集積づくりや人材育成等、実効性のある改革を大胆に行う必要がある。

(2) 広域行政による効率化の観点から道州制の導入について検討すべきである。基礎自治体（人口30万人程度）の拡充を図るため、さらなる市町村合併を推進し、合併メリットを追求する必要がある。

(3) 地方においても、それぞれ行財政改革を行うために、民間のチェック機能を活かした「事業仕分け」のような手法を広く導入すべきである。

- (4) 地方公務員給与は、国家公務員給与と比べたラスパイレス指数（全国平均ベース）が是正されつつあるものの、依然としてその水準は高く、適正水準に是正する必要がある。そのためには国家公務員に準拠するだけでなく、地域の民間企業の実態に準拠した給与体系に見直すことが重要である。
- (5) 地方議会は、大胆にスリム化するとともに、より納税者の視点に立って行政に対するチェック機能を果たすべきである。また、高すぎる議員報酬の一層の削減と政務活動費の適正化を求める。行政委員会委員の報酬についても日当制を広く導入するなど見直すべきである。

IV. 震災復興

- 東日本大震災については、本年4月から「復興・創生期間（平成28年度～32年度）」に入ったが、被災地の復興、産業の進展はいまだ道半ばである。今後の復興事業に当たってはこれまでの効果を十分に検証し、予算を適正かつ迅速に執行するとともに、原発事故への対応を含めて引き続き、適切な支援を行う必要がある。また、被災地における企業の定着、雇用確保を図る観点などから、実効性のある措置を講じるよう求める。
- 本年4月に起こった熊本地震についても、東日本大震災の対応などを踏まえ、適切な支援と実効性のある措置を講じ、被災地の確実な復旧・復興の実現に向けて取り組まねばならない。
- 今後も大規模な災害が発生すると予想されていることから、「大規模自然災害を想定した税制」の整備について検討することも必要であろう。

V. その他

1. 納税環境の整備
2. 租税教育の充実

《税目別の具体的課題》

法人税関係

1. 役員給与の損金算入の拡充
 - (1) 役員給与は原則損金算入とすべき
 - (2) 同族会社も利益連動給与の損金算入を認めるべき
2. 公益法人課税

所得税関係

1. 所得税のあり方
 - (1) 基幹税としての財源調達機能の回復
 - (2) 各種控除制度の見直し
 - (3) 個人住民税の均等割
2. 少子化対策

相続税・贈与税関係

1. 相続税の負担率はすでに先進主要国並みであることから、これ以上の課税強化は行うべきではない。
2. 贈与税は経済の活性化に資するよう見直すべきである。
 - (1) 贈与税の基礎控除を引き上げる。
 - (2) 相続時精算課税制度の特別控除額（2,500万円）を引き上げる。

地方税関係

1. 固定資産税の抜本的見直し
 - (1) 商業地等の宅地を評価するに当たっては、より収益性を考慮した評価に見直す。
 - (2) 居住用家屋の評価は経過年数に応じた評価方法に見直す。
 - (3) 償却資産については、「少額資産」の範囲を国税の中小企業の少額減価償却資産（30万円）にまで拡大する。また、将来的には廃止も検討すべきである。
 - (4) 國土交通省、総務省、国税庁がそれぞれの目的に応じて土地の評価を行っているが、行政の効率化の観点から評価体制は一元化すべきである。
2. 事業所税の廃止
3. 超過課税
4. 法定外目的税

その他

1. 配当に対する二重課税の見直し
2. 電子申告

平成 29 年度税制改正スローガン

[総論]

経済の再生と財政健全化を目指し、
歳出・歳入の一体的改革を！

適正な負担と給付の重点化・効率化で、
持続可能な社会保障制度の確立を！

[法人税]

中小企業の重要性を認識し、
活性化に資する税制措置の拡充を！

[事業承継税制]

中小企業にとって事業承継は重要な課題。
本格的な事業承継税制の創設を！

報告事項（2）

平成29年度事業計画並びに収支予算について

(自 平成29年4月1日 ~ 至 平成30年3月31日)

平成29年度 事業計画

I 基本方針

「よき経営者のめざすものの団体として、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営および社会の健全的な発展に貢献する」に沿い、公益社団法人として法律に則った「法人自治」「自己責任経営」の運営を基本とする。

1. 健全な納税者団体としての事業の充実
2. 地域への社会貢献活動の積極的な展開
3. 組織基盤の整備
4. 会員企業支援のための事業の実施

II 活動重点項目

公益社団法人移行を法人会本来の理念と活動に立ち戻る機会と捉え、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置き、特に e-Tax の普及拡大・利用促進を図る。

また、組織・財政基盤の充実の再構築を図るため、常時会員増強に努めるが、税理士会、関係団体等の協力を得て会員増強を推進する。

III 事業計画

1. 税知識の普及や納税意識の高揚および税を巡る諸環境の整備改善等を図ることを目的とする事業（税制委員会、広報委員会、青年部会・女性部会、支部）

（1）税知識の普及を目的とする事業

- 1) 税務研修会（青年部会・女性部会・9支部）
- 2) 税・財政講演会
- 3) 新設法人説明会
- 4) 法人税申告等にかかる説明会
- 5) 改正税法説明会
- 6) 参考本・テキストの配布

（2）納税意識の高揚を目的とする事業

- 1) 広報誌（仙南法人ニュース）の発行
- 2) ホームページによる税情報の広報
- 3) 租税教室
- 4) 税の絵はがきコンクール作品の募集及び応募作品を支部開催「税金展」での掲示
- 5) 納税表彰式
- 6) 地域イベント会場での「税金展」の開催
- 7) e-Tax の利用の促進

(3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

- 1) 税制アンケートの実施
- 2) 税制改正提言要望書の関係機関への提出
- 3) 税制改正要望大会
- 4) 全国青年の集い
- 5) 全国女性フォーラム

2. 地域経済社会環境の整備改善を図り、企業の健全な発展に資する事業

(事業委員会、青年部会・女性部会、支部)

(1) 地域企業の健全な発展に資する事業

- 1) 経営セミナー
- 2) 経済セミナー
- 3) 財務・会計セミナー
- 4) 社員実務セミナー
- 5) 教養、健康講話
- 6) 講演会

(2) 東日本大震災の取組

- 1) 震災支援と復興への取組

(3) 地域社会貢献を目的とする事業

- 1) 社会貢献事業
- 2) 繼続事業福祉施設へのタオル寄贈、エコキャップ回収代金の寄付等

(4) 中小企業の税務コンプライアンスの向上施策

国税庁、日税連及び全法連の3者で検討を進めてきた「自主点検チェックシート及びガイドブック」が26年4月以降導入されることに伴う、同施策の普及推進に努める。

3. 組織強化および法人会会員企業に対する事業

(組織委員会、事業委員会、厚生委員会、青年部会・女性部会、支部)

(1) 会員増強運動の充実

- 1) 新設法人情報の取得
- 2) 支部による会員勧奨
- 3) 役員合同会議

(2) 会員交流に資する事業

- 1) 新年会員交流会
- 2) 総会交流会
- 3) 役員合同会議交流会
- 4) 移動講演会
- 5) 部会企業訪問・視察研修会
- 6) 支部交流会・視察研修会

(3) 福利厚生制度の推進

- 1) 経営者大型保障制度の普及推進
- 2) ビジネスガードの普及推進
- 3) がん保険制度の普及推進
- 4) 自動車保険制度の普及推進
- 5) 貸倒保証制度の普及推進
- 6) 健（検）診事業

(4) 部会、支部の充実

- 1) 青年部会・女性部会研修会
- 2) 支部研修会

4. 法人会管理運営

- (1) 単位会 総会、理事会、役員合同会議、正副会長会、総務委員会
- (2) 県連 総会、理事会、総務・税制・組織・広報・事業・厚生委員会、会長会議、役職員研修会、部会、事務局長会議
- (3) 六県連 運営協議会、会長会議、研修会
- (4) 全法連 委員会、セミナー
- (5) 友誼団体との協調
- (6) その他の事項

平成29年度・事業実施計画

月	会議	事業	その他
4	(18)監査会 (21)女性部会監査会・役員会 (24)青年部会監査会・役員会 (27)第1回理事会	●会員数・前年度に比べ純増 ●福利厚生制度 ・2年間で2万社純増運動「新規制度加入GOGO(55千社)キャンペーン」の展開	ほうじん春号 ●上期会費納入 (7)全国女性フォーラム(鹿児島) (18)県・①税制委員会 (25)県・①厚生・組織合同委員会
5	(12)女性部会定時総会 (16)青年部会定時総会 (30)定時社員総会 ・各支部税のPR活動 (13)丸森	・各支部、部会税務研修会 (4/18~5/25) (30)記念講演会 演題:今後の政局の流れをどう読むか 講師:岩井奉信氏	支部総会(報告会) (5/15)白石(5/11)角田(5/23)柴田 (5/10)大河原(5/17)藏王(4/18)丸森 (5/19)川崎(5/25)村田(4/21)七ヶ宿 (11)県・①総務委員会、①監査会 (29)県・①理事会
6	()税制委員会	(10)わんぱく相撲仙南場所/青年部会 (13)法人税申告等に係る説明会(上半期)	(6)県・②税制委員会 (13)県・定時社員総会、理事会 (21)県女連研修会(気仙沼) (29)県・①厚生委員会 (29)県青連研修会(塩釜)
7	()広報委員会 ()組織・厚生委員会 ()事業・総務委員会	()社員セミナー ()夏の節電啓発活動/女性部会	ほうじん夏号 ()県・①事業委員会
8	()青年部会役員会 ()第2回理事会・合同委員会・福利厚生連協	・PR活動/各支部 ()角田 ()大河原支部経営セミナー(地域活性化)	広報誌発行(第49号) ()県・①広報委員会 ()県・①事務局職員研修会 ()県・①組織委員会 ()県・②厚生委員会
9	()支部事務担当者会議 ()東北税理士会大河原支部との協議会 ()青年部会役員会	●会員増強特別期間(9~12月) ()改正税法説明会 (27)親善ゴルフ大会	●下期会費納入 《支部会員増強運動:9~12月》 ()県・役職員研修会 ()県・②理事会
10	()青年部会役員会 ()女性部会役員会 ()広報委員会	()中小企業会計啓発・普及セミナー ()仙南ひまわり会講演会 ()租税教室講師研修会/青年・女性部会 ・PR活動及び各種研修会/各支部 ()白石()角田()柴田 ()大河原()藏王()丸森 ()川崎()村田()七ヶ宿	(12)東北六県事務局職員研修 (5)法人会全国大会(福井) ()県・②広報委員会
11	(9)中間決算監査会	『税を考える週間:11~17日』 ()新設法人説明会 ()税に関する絵はがきパネル展示 ()年末調整説明会 ()被災地復興支援/女性部会 ()移動講演会 ()税制改正要望陳情	ほうじん秋号 (14)東北六県運営協議会 ()大河原税務署納税表彰式 (10)全国青年の集い(高知) ()県・②総務委員会 ()県・②監査会
12	()青年部会役員会・研修会・全体交流会	()法人税申告等に係る説明会(下半期) ()冬の節電啓発活動/女性部会 ・租税教室:6校/青年・女性部会	()県・②事務局職員研修会
1	()第3回理事会・合同委員会	()新春講演会 講師:こころ亭久茶 演題:落語で学ぶ相続と事業税	ほうじん冬号 広報誌発行(第50号) ()県・合同委員会
2	()支部事務担当者会議 ()青年部会役員会 ()女性部会役員会	()女性部会研修会・絵はがき選考会・交流会 ()特別講演会/青年部会	税団協「表藏王」発行 ()県・③厚生委員会 ()県・②広報委員会 ()県・②組織委員会
3	()事業・総務合同委員会 ()組織・厚生合同委員会 ()青年部会役員会 ()第4回理事会		()県・②事業委員会 ()県・③総務委員会 ()県・③理事会 ()県・会長懇談会

平成29年度・正味財産増減予算書
 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位:円)

科 目	a.H29予算	b.H28予算	摘要	
			差(a-b)	
ii. 経常外増減の部				
(i) 経常外収益				
・特別費用準備資金取崩し(青年部会)		1,050,000	▲ 1,050,000	周年記念事業積立取崩し
経常外収益計	0	1,050,000	▲ 1,050,000	
(ii) 経常外費用				
・特別費用準備資金支出(青年部会)		1,050,000	▲ 1,050,000	周年記念事業支出
経常外費用計	0	1,050,000	▲ 1,050,000	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	30,000	156,000	▲ 126,000	
一般正味財産期首残高	12,270,099	12,270,099	0	
一般正味財産期末残高	11,674,703	11,674,703	0	
II 指定正味財産の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	11,674,703	11,674,703	0	

第1号議案

平成28年度決算報告の件

(自 平成28年4月1日 ~ 至 平成29年3月31日)

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	a.当年度 (H29.3)	b.前年度 (H28.3)	差(a-b)	c.計画 (H29.3)	差(a-c)	備 考
I 資産の部						
1. 流動資産						
(1)現金預金	4,168,700	3,889,914	278,786	3,829,095	339,605	・収支改善による増
(2)未収会費	92,400	21,500	70,900	0	92,400	・当年度未収会費の増
(3)前払金	113,200	113,200	0	113,200	0	・次年度事務所等借料支払分
・流動資産計	4,374,300	4,024,614	349,686	3,942,295	432,005	
2. 固定資産						
(1)基本財産						
定期預金	5,242,500	5,242,500	0	5,242,500	0	
基本財産計	5,242,500	5,242,500	0	5,242,500	0	
(2)特定資産						
・周年記念引当資産	2,950,000	3,700,000	▲ 750,000	2,650,000	300,000	・周年記念事業実施等の影響
・退職給付引当資産	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	・取崩: 1,050,000円 ・積立: 300,000円
特定資産計	3,978,649	4,728,649	▲ 750,000	3,678,649	300,000	
(3)その他固定資産						
什器備品	1	1	0	1	0	・償却済固定資産(輪転機)
その他固定資産計	1	1	0	1	0	
・固定資産計	9,221,150	9,971,150	▲ 750,000	8,921,150	300,000	
資産合計	13,595,450	13,995,764	▲ 400,314	12,863,445	732,005	
II 負債の部						
1. 流動負債						
(1)預り金	159,155	159,593	▲ 438	159,593	▲ 438	・社会保険料等預り金
(2)前受金	6,000	0	6,000	0	6,000	・次年度会費の前受(1件)
・流動資産計	165,155	159,593	5,562	159,593	5,562	
2. 固定負債						
(1)周年記念引当金	2,950,000	3,700,000	▲ 750,000	2,650,000	300,000	
(2)退職給付引当金	1,028,649	1,028,649	0	1,028,649	0	
・固定負債計	3,978,649	4,728,649	▲ 750,000	3,678,649	300,000	
負債合計	4,143,804	4,888,242	▲ 744,438	3,838,242	305,562	
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
・指定正味財産計		0				
2. 一般正味財産						
(1)指定正味財産		0				
(2)一般正味財産	9,451,646	9,107,522	344,124	9,025,203	426,443	
・一般正味財産	9,451,646	9,107,522	344,124	9,025,203	426,443	
(再)基本財産への充当額	(5,242,500)	(5,242,500)	0	(5,242,500)	(0)	
(再)特定資産への充当額			0			
正味財産合計	9,451,646	9,107,522	344,124	9,025,203	426,443	
負債及び正味財産合計	13,595,450	13,995,764	▲ 400,314	12,863,445	732,005	

財産目録

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
【流動資産】				
現 金	手元保管	運転資金	165,000	
預 金 (普通預金)	仙南信金本店営業部 (No.0381868) 七十七銀行白石支店 (No.0194468) 仙台銀行白石支店 (No.1068588) みやぎ仙南農協白石支店 (No.5277771) 9支部預金合計 仙南信金本店営業部 (青年部会: No.0554065) 仙南信金本店営業部 (女性部会: No.0599782)	運転資金 運転資金 運転資金 運転資金 運転資金 運転資金 運転資金	3,826,106 1,251 9,227 868 0 35,891 130,357	
未収会費	会員	平成28年度未収会費	92,400	
前 払 金	事務所賃借に係るもの	平成29年4月分事務所借料等	113,200	
流動資産合計			4,374,300	
【固定資産】				
基本財産	定期預金	仙南信金本店営業部 (No.0685511)	公益目的保有資産	5,242,500
特定資産	周年事業引当資産	仙南信金本店営業部 (No.0657182) 七十七銀行白石支店 (No.01944682) 仙台銀行白石支店 (No.3714312) 仙南信金本店営業部 (青年部会: No.0762218) 仙南信金本店営業部 (女性部会: No.0784533)	周年記念事業用積立金 " " " " " 職員の退職時に支給するための資金である	700,000 1,000,000 500,000 300,000 450,000 1,028,649
その他 固定資産	什器備品	複写機	資料等印刷用什器	1
固定資産合計				9,221,150
資産合計				13,595,450
【流動負債】				
預り金	職員	社会保険料・源泉所得税、住民税等	159,155	
前受金	会員	平成29年度前受会費	6,000	
流動負債合計			165,155	
【固定負債】				
周年記念事業引当金	周年記念事業に係るもの	周年記念事業(親会、各部会)に備えたもの	2,950,000	
退職給付引当金	職員に係るもの	職員の退職金に備えたもの	1,028,649	
固定負債合計			3,978,649	
負債合計			4,143,804	
正味財産			9,451,646	

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得不可欠特定財産	公益認定後取得不可欠特定財産	その他の公益目的保有財産	使用事業
合 計	0	0	0	0

付属明細書

1. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
周年記念事業引当金	3,700,000	300,000	1,050,000		2,950,000
退職給付引当金	1,028,649	0	0	0	1,028,649
計	4,728,649	300,000	1,050,000	0	3,978,649

2. 預り金の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備 考
社会保険料	115,123	1,386,108	1,383,214	118,017	職員の3月分及び期末賞与の社会保険料
源泉所得税	17,170	104,803	104,335	17,638	H29.1以降の職員の給与等源泉所得税
住民税	27,300	291,500	295,300	23,500	職員の3月分給与の住民税
その他	0	688,712	688,712	0	
計	159,593	2,471,123	2,471,561	159,155	

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

・該当なし

2. 重要な会計方針

「公益社団法人会計基準」(平成20年4月11日、平成20年10月16日改正)を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

・器具備品…定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

・周年記念事業引当金…理事会承認の「特定費用準備金積立承認申請額」を計上している

・退職給付引当金…退職給付規程に基づく積立金を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

・税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

・該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

・基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	定期預金	5,242,500	0	0
	小 計	5,242,500	0	0
特定資産	周年事業引当資産	3,700,000	300,000	1,050,000
	退職給付引当資産	1,028,649	0	0
	小 計	4,728,649	300,000	1,050,000
合 計	9,971,149	300,000	1,050,000	9,221,149

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

・基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産	定期預金	5,242,500	0	5,242,500
	小 計	5,242,500	0	5,242,500
特定資産	周年事業引当資産	2,950,000	0	2,950,000
	退職給付引当資産	1,028,649	0	1,028,649
	小 計	3,978,649	0	3,978,649
合 計	9,221,149	0	5,242,500	3,978,649

6. 担保している資産

・該当なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高（直説法により減価償却を行っている）

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,798,217	1,798,216	1
計	1,798,217	1,798,216	1

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当期債権の当期末残（貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合）

・該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的を事業としている場合を除く）等の偶発債務

・該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

・該当なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである

(単位：円)

補助金額等 の 名 称	交 付 者	期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表 上 の 記 載 区 分
中小企業会計 等普及セミナー	中小機構基盤 整備機構	0	108,000	108,000	0	
受取地方公共 団体補助金	川崎町	0	34,000	34,000	0	
	蔵王町	0	45,000	45,000	0	
	角田市	0	70,000	70,000	0	
受取商工会 補助金	丸森商工会	0	50,000	50,000	0	
計		0	307,000	307,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

・該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 ・受取全法連助成金	8,161,200

14. 関係事業者との取引きの内容

・該当なし

15. 重要な後発事象

・該当なし

16. その他

・該当なし

平成28年度・正味財産増減計算書

(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(単位:円)

科 目	a.H28決算	b.H27決算	(差)		概 要
			a-b	c.H28予算	
ii. 経常外増減の部					
(i) 経常外収益					
・特別費用準備資金取崩し(青年部会)			0	1,050,000	▲ 1,050,000
経常外収益計	0	0	0	1,050,000	▲ 1,050,000
(ii) 経常外費用					
・特別費用準備資金支出(青年部会)			0	1,050,000	▲ 1,050,000
経常外費用計	0	0	0	1,050,000	▲ 1,050,000
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額					
当期一般正味財産増減額	344,124	537,423	▲ 193,299	156,000	381,423
一般正味財産期首残高	9,107,522	8,570,099	537,423	8,570,099	0
一般正味財産期末残高	9,451,646	9,107,522	344,124	9,025,203	82,319
II 指定正味財産の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III 正味財産期末残高	9,451,646	9,107,522	344,124	9,025,203	82,319

監査報告書

公益社団法人仙南法人会

会長 渡邊 大助 殿

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務執行及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報収集及び監事監査環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方に基づき、当が当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。さらに、会計帳簿等及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討致しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

- イ 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
ロ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

- ・ 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況すべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成29年4月18日

公益社団法人仙南法人会

監事 押野 隆



監事 菅野 文男



監事 伊藤 紘徳



第2号議案

定款の一部改正承認の件

定款改正の主な内容

対象条文	変更前	変更後
(取引の制限) 第31条	理事が次に掲げる取引をしようとする場合(少額取引は除く)は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。	理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

【参考】

定款改正後の条文抜粋

第5章 役 員

(取引の制限)

第31条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 自己又は第三者のためにするこの法人の事業の部類に属する取引
- (2) 自己又は第三者のためにするこの法人との取引
- (3) この法人がその理事の債務を保証すること、その他理事以外の者との間におけるこの法人とその理事との利益が相反する取引

- 2 前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく、理事会に報告しなければならない。
- 3 前2項の取扱いについては、第44条に定める理事会運営規則によるものとする。

第3号議案

任期満了に伴う役員の選任承認の件

任期満了に伴う役員の選任承認の件

1. 理事

No.	氏名	法人名	役職	所属支部等	備考
①	渡邊 大助	仙南信用金庫	理事長	白石支部	重任
②	村上 瞳夫	株式会社朝文堂	代表取締役	白石支部	重任
③	四竜 均	株式会社ホテルいづみや	代表取締役	白石支部	重任
④	吉見 光宣	株式会社きちみ製麵	代表取締役	白石支部	重任
⑤	長橋 和夫	株式会社ナガハシ	代表取締役	白石支部	重任
⑥	久保内 忠男	有限会社久保内電気工業所	代表取締役	角田支部	重任
⑦	大木 文孝	株式会社大木組	代表取締役	角田支部	重任
⑧	加藤 正治	有限会社加藤土木	代表取締役	角田支部	重任
⑨	大沼 毅彦	株式会社サカモト	代表取締役	柴田支部	重任
⑩	大槻 善之	株式会社大善製作所	代表取締役	柴田支部	新任
⑪	野口 敬志	株式会社アステム	代表取締役	柴田支部	重任
⑫	櫻井 淳一	朝日工業株式会社	代表取締役	大河原支部	重任
⑬	櫻井 俊寛	株式会社サッシュ	代表取締役	大河原支部	重任
⑭	津田 政行	株式会社津田印刷	代表取締役	大河原支部	新任
⑮	佐藤 義信	丸山株式会社	代表取締役	藏王支部	重任
⑯	樽見 正志	有限会社樽見建材店	代表取締役	藏王支部	重任
⑰	渋谷 稔	株式会社渋谷建設	代表取締役	藏王支部	新任
⑱	春日部 泰昭	株式会社春日部組	代表取締役	丸森支部	重任
⑲	菅野 八郎	有限会社菅長石材店	代表取締役	丸森支部	重任
⑳	林 力男	有限会社ハヤシ住設	代表取締役	丸森支部	重任
㉑	鈴木 正司	有限会社鈴木設備工業所	代表取締役	川崎支部	重任
㉒	岡田 正光	有限会社岡田電器商会	代表取締役	川崎支部	新任
㉓	米澤 光秀	有限会社米澤製材所	代表取締役	川崎支部	重任
㉔	大沼 克巳	オオヌマ株式会社	代表取締役	村田支部	重任
㉕	吉野 敏明	株式会社エスエスワン	代表取締役	村田支部	重任
㉖	大沼 俊市	有限会社織田財形	代表取締役	村田支部	重任
㉗	梅津 政志	有限会社クリキク七ヶ宿	代表取締役	七ヶ宿支部	重任
㉘	池田 黙	池田畠工業株式会社	代表取締役	青年部会（角田）	新任
㉙	大槻 誠	有限会社大槻板金工業	代表取締役	青年部会（柴田）	新任
㉚	大泉 拓也	株式会社マルダイ建設	代表取締役	青年部会（白石）	新任
㉛	吉見 智恵	株式会社きちみ製麵	専務取締役	女性部会（白石）	新任
㉜	八重樫 裕子	株式会社八重樫工務店	専務取締役	女性部会（大河原）	重任
㉝	丹野 千代子	株式会社丹野林業建設	取締役	女性部会（川崎）	新任

2. 監事

No.	氏名	法人名	役職	所属支部等	備考
①	押野 隆	株式会社押野商店	代表取締役	白石支部	重任
②	本木 拓也	株式会社モトキ	代表取締役	大河原支部	新任
③	佐藤 真也	丸真建設株式会社	代表取締役	角田支部	新任

※ 役員は全て非常勤である

退任役員

1. 理事

No.	氏名	法人名	役職	所属支部等	備考
①	相澤辰夫	株式会社白石ハウビング	代表取締役	柴田支部	
②	齋清志	株式会社サイ薬局	代表取締役	大河原支部	
③	伊藤征雄	有限会社伊藤モータース	代表取締役	蔵王支部	
④	佐々木進	株式会社エリオス	代表取締役	川崎支部	
⑤	金子隆史	有限会社かねこ	代表取締役	青年部会(角田)	
⑥	高橋豊	株式会社高橋工務店	代表取締役	青年部会(大河原)	
⑦	森建人	有限会社森昭	専務取締役	青年部会(白石)	
⑧	庄司きく子	有限会社角田防災	取締役	女性部会(角田)	
⑨	武田民子	株式会社武田工務店	監査役	女性部会(蔵王)	
⑩	大沼和子	有限会社灘満		女性部会(村田)	

2. 監事

No.	氏名	法人名	役職	所属支部等	備考
①	菅野文男	(有)カンノ広芸	代表取締役	大河原	
②	伊藤紘徳	伊藤税理士事務所	税理士	柴田	

法人会の理念

法人会は

税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し、

地域の振興に寄与し、

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である



公益社団法人 仙南法人会

〒989-0273

宮城県白石市字中町 11 番地 井丸ビル 6 階

電話 0224-24-5372 / FAX 0224-25-6608